

Pre-Roller

プリローラ

Model MRC

Model MRD

Model MRE/MRF

Model MRG/MRH

Model MRJ/MRK/MRL

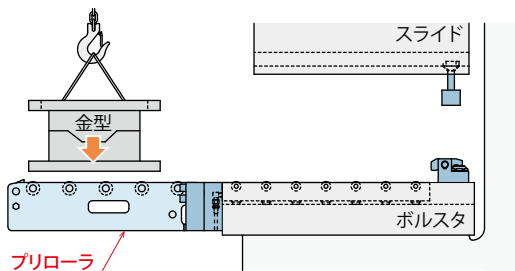


金型をプレス前面に簡単引き出し

クレーンやフォークリフトで、安全・容易に搬入出

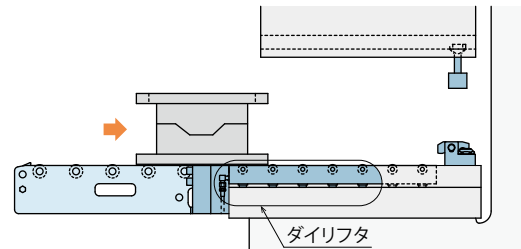
● 金型搬入

クレーンやフォークリフトを使用し、金型を搬入します。
プレス機前面に設置したプリローラにより
プレス機の外で容易に金型の受け渡しができます。

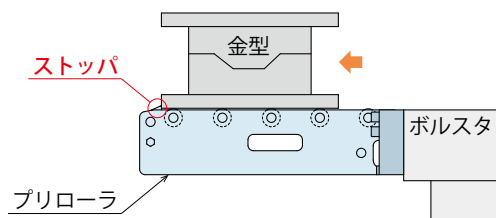


● 金型をボルスタへ

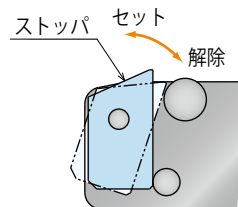
金型をボルスタへ移動させます。
プリローラと、T溝(U溝)に設置したダイリフタのローラにより、
軽力で金型を移動させることができます。



● ストップにより金型落下を防止します。

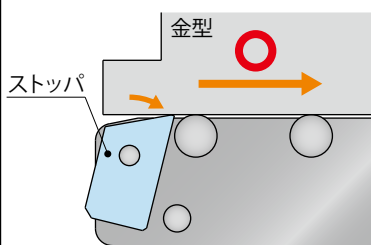


ストップを奥まで押し込むことで、
ストップ解除状態を保持できます。

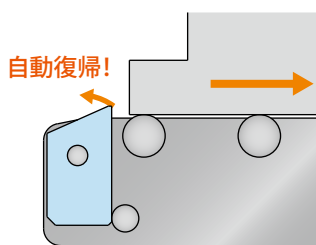


※. ストップ必要時には、
手動操作によるセット状
態への復帰が必要です。

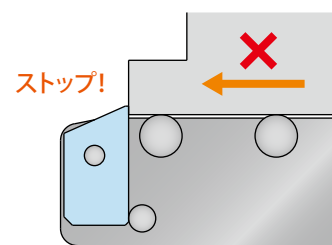
金型搬入時、ストップは、
金型の自重により押し下げられます。



金型通過後、ストップは、
内部バネにより自動復帰します。



万一、金型が逆走しても、
ストップにより落下しません。



● バリエーション

5種類の収納方式

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

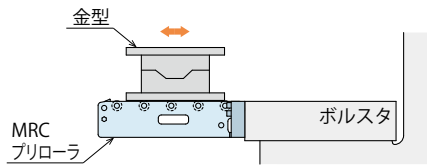
MRD

MRE/MRF

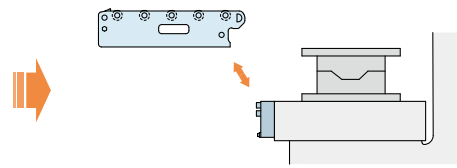
MRG

MRJ/MRK

着脱式
Model MRC

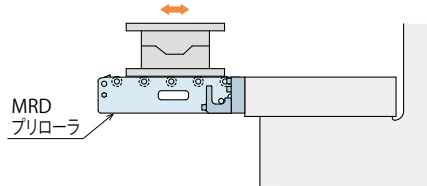


金型の搬入出に使用します。

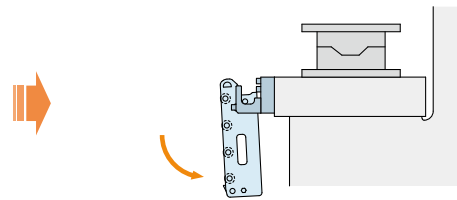


プリローラを取外すことができます。
※ プレス運転時は、必ず取外してください。

着脱・
垂直折りたたみ式
Model MRD

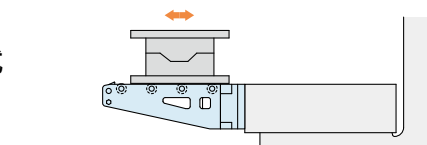


金型の搬入出に使用します。

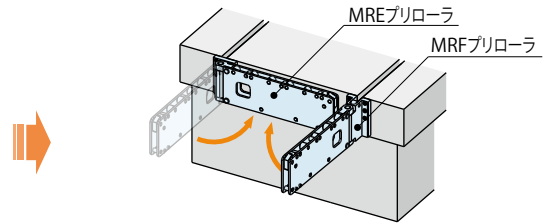


プリローラを取外しまたは、折り畳むことができます。
※ プレス運転時は、必ず取外しまたは折り畳んでください。

水平折りたたみ式
Model MRE/MRF

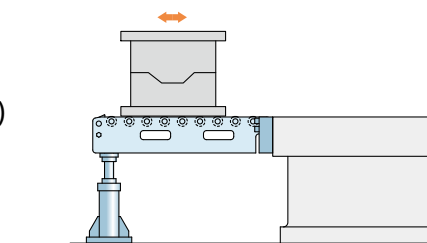


金型の搬入出に使用します。

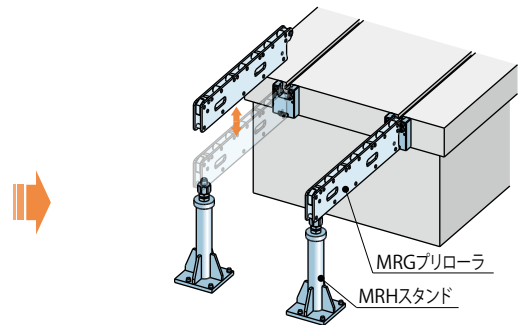


プリローラを水平に折り畳むことができます。
※ プレス運転時は、必ず折り畳んでください。

着脱式
(スタンド取付タイプ)
Model MRG

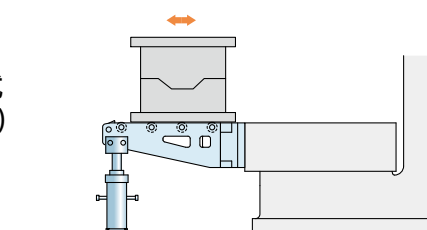


金型の搬入出に使用します。
スタンドを併用し、重金型に対応します。

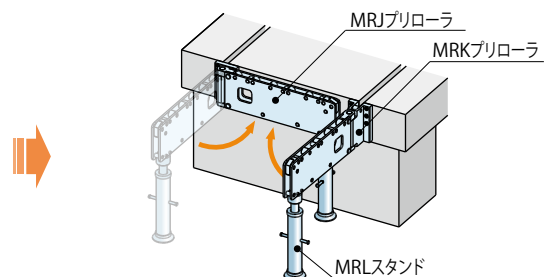


プリローラを取外すことができます。
※ プレス運転時は、必ず取外してください。

水平折りたたみ式
(スタンド取付タイプ)
Model MRJ/MRK



金型の搬入出に使用します。
スタンドを併用し、重金型に対応します。



プリローラを水平に折り畳むことができます。
※ プレス運転時は、必ずスタンドを床から離し折り畳んでください。

●形式表示

MR **C** **119** **0** - **630** ※1

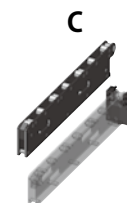
1
2
3
4

注意事項

※1. 特殊対応品については、形式末尾に-Z□□□□□を記載いたします。
 特殊内容については、別途お問い合わせください。

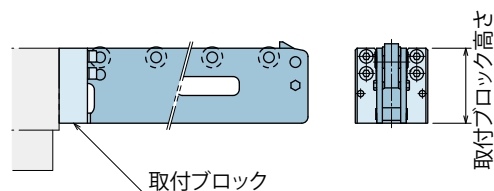
1 プリローラ収納方式

- C : 着脱式 ————— P.165
- D : 着脱・垂直折りたたみ式 ————— P.175
- E : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) ————— P.185
- F : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) ————— P.185
- G : 着脱式 (スタンド取付タイプ) ————— P.193
- J : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) ————— P.201
- K : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) ————— P.201



2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

- 075 : 取付ブロック高さ 75 mm
- 119 : 取付ブロック高さ 119 mm
- 150 : 取付ブロック高さ 150 mm
- 190 : 取付ブロック高さ 190 mm



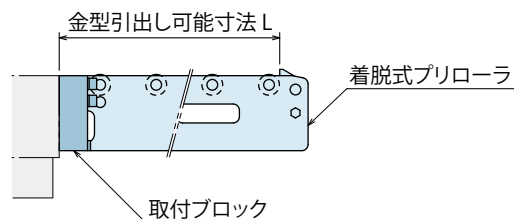
3 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値 : 金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B : 取付ブロック



●取付ブロック対応表

プリローラ形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRC0750-□	MRC0750-B	1.2
MRC1190-□	MRC1190-B	3.4
MRC1500-□	MRC1500-B	4.6
MRC1900-□	MRC1900-B	6.9

注意事項

1. MRCプリローラとMRC-B取付ブロックは別売りです。
 それぞれの形式と必要数をご発注ください。

●仕様

● MRC0750-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRC0750-200	3.0	3	200	850	1020
MRC0750-250	3.5	3	250	650	800
MRC0750-315	4.3	4	315	500	620
MRC0750-355	4.8	4	355	450	560
MRC0750-400	5.3	5	400	400	500
MRC0750-450	5.8	5	450	350	440
MRC0750-500	6.4	6	500	300	380
MRC0750-560	7.1	6	560	270	340
MRC0750-630	8.0	7	630	240	310

● MRC1190-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRC1190-315	6.7	3	315	1500	1840
MRC1190-355	7.6	4	355	1300	1610
MRC1190-400	8.4	4	400	1100	1370
MRC1190-450	9.4	5	450	950	1190
MRC1190-500	10.3	5	500	800	1010
MRC1190-560	11.3	6	560	700	890
MRC1190-630	12.4	6	630	650	830
MRC1190-710	14.0	7	710	500	640
MRC1190-800	15.5	7	800	450	580
MRC1190-850	16.5	8	850	400	510
MRC1190-900	17.5	8	900	350	450
MRC1190-950	18.6	9	950	300	380
MRC1190-1000	19.5	9	1000	250	320

● MRC1500-□

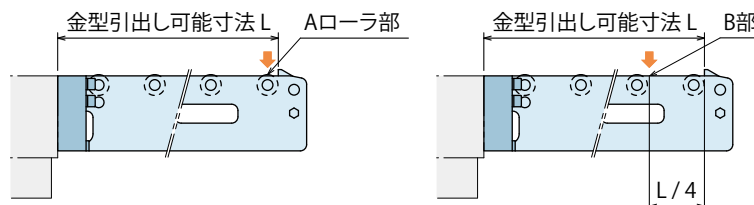
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRC1500-400	9.9	4	400	1500	1870
MRC1500-450	11.2	5	450	1350	1700
MRC1500-500	12.3	5	500	1200	1520
MRC1500-560	13.4	6	560	1050	1330
MRC1500-630	14.8	6	630	900	1150
MRC1500-710	16.8	7	710	800	1020
MRC1500-800	18.7	7	800	700	900
MRC1500-850	20.0	8	850	600	770
MRC1500-900	21.1	8	900	550	710
MRC1500-950	22.4	9	950	500	640
MRC1500-1000	23.5	9	1000	450	580

● MRC1900-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRC1900-400	11.9	4	400	2000	2500
MRC1900-450	13.4	5	450	1800	2260
MRC1900-500	14.8	5	500	1600	2020
MRC1900-560	15.9	6	560	1400	1780
MRC1900-630	17.8	6	630	1250	1600
MRC1900-710	20.2	7	710	1100	1410
MRC1900-800	22.6	7	800	950	1220
MRC1900-850	24.2	8	850	850	1100
MRC1900-900	25.6	8	900	800	1030
MRC1900-950	27.2	9	950	750	970
MRC1900-1000	28.6	9	1000	700	910

注意事項

- ※2. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。
 Aローラ部：先端ローラで荷重を受けた場合を示します。
 B部：金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で荷重を受けた場合を示します。



クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

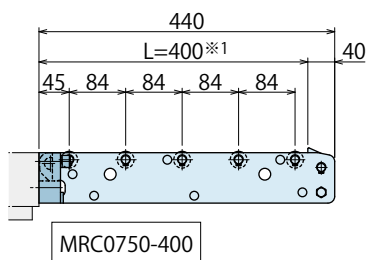
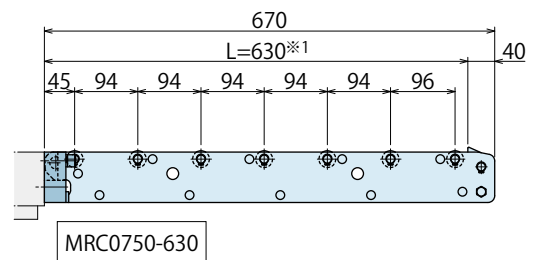
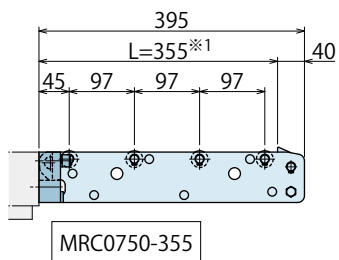
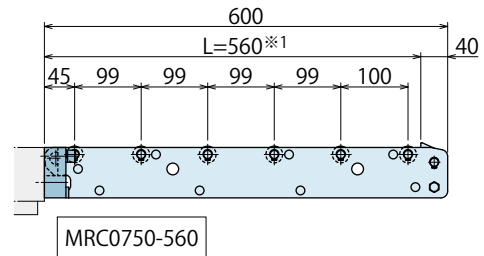
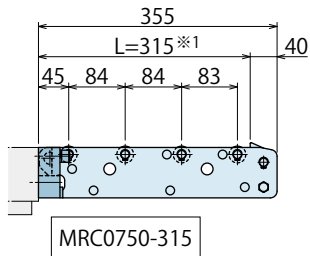
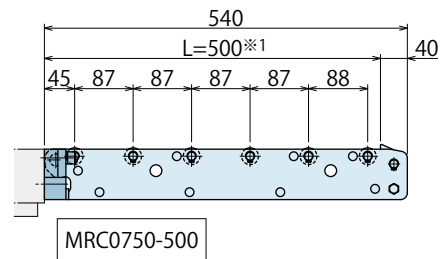
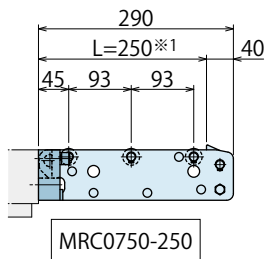
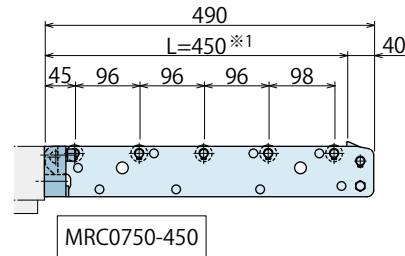
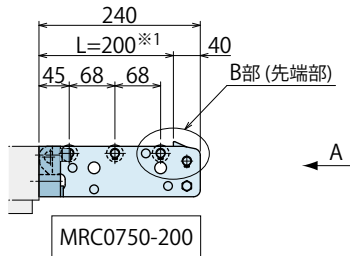
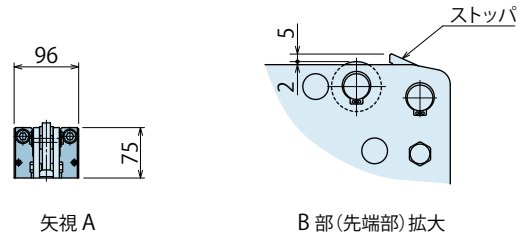
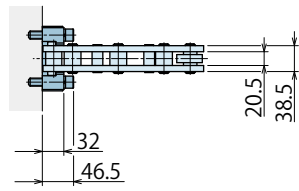
MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

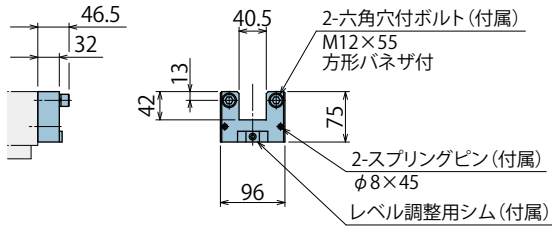
●外形寸法：着脱式プリローラ (MRC0750-□)



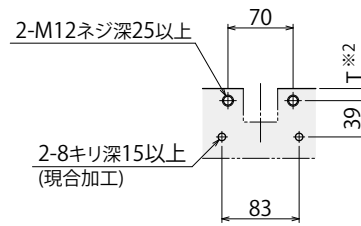
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRC0750-B)



● ブロック取付部加工寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

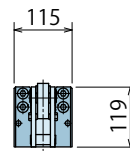
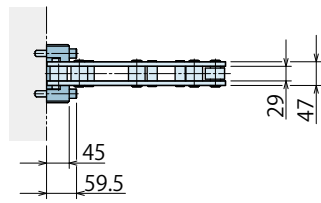
ダイリフタ

RQA
RA
RB

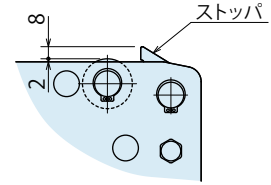
プリローラ

MRC
MRD
MRE/MRF
MRG
MRJ/MRK

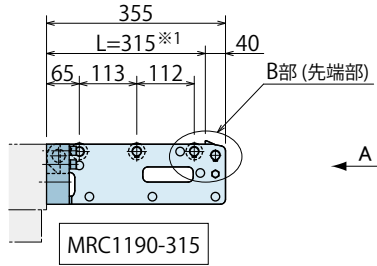
●外形寸法：着脱式プリローラ (MRC1190-□)



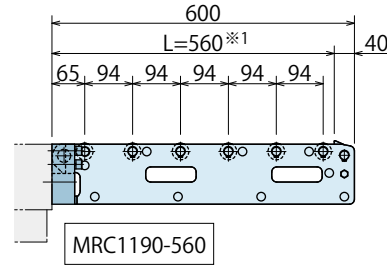
矢視 A



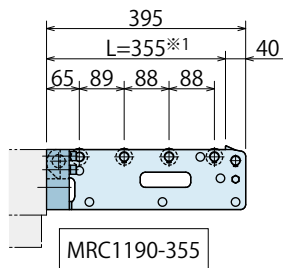
B部(先端部)拡大



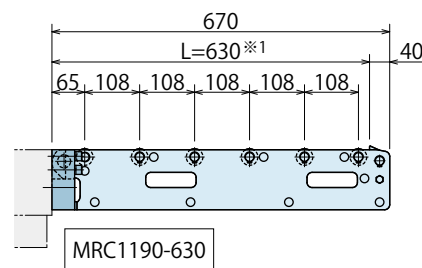
MRC1190-315



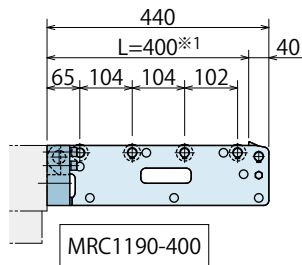
MRC1190-560



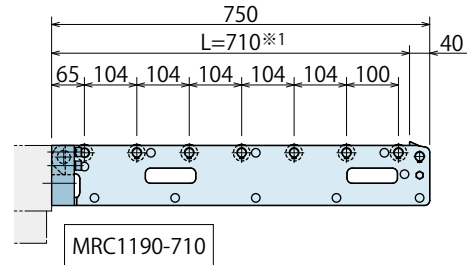
MRC1190-355



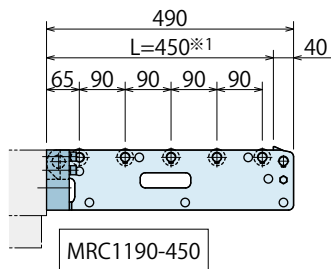
MRC1190-630



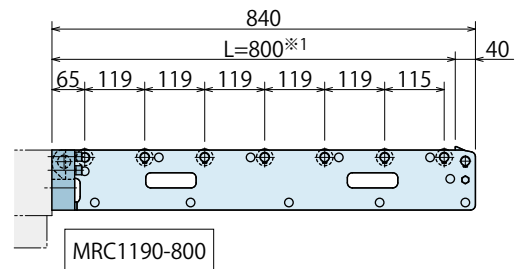
MRC1190-400



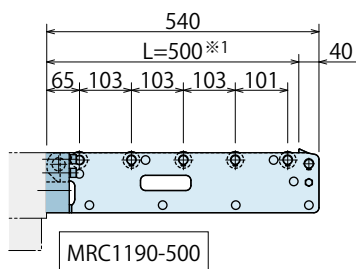
MRC1190-710



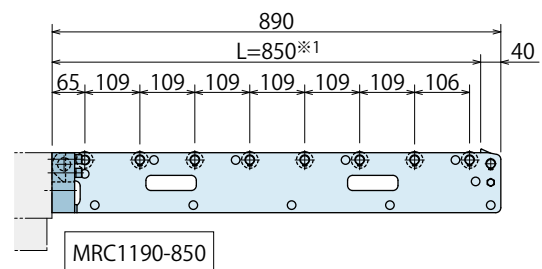
MRC1190-450



MRC1190-800



MRC1190-500

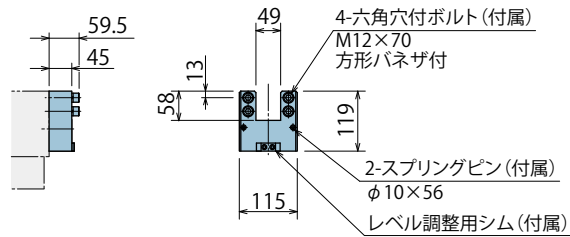


MRC1190-850

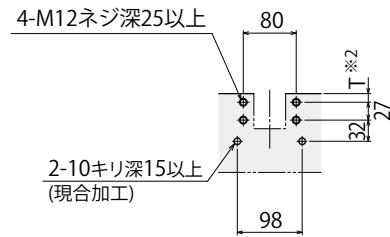
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRC1190-B)



● ブロック取付部加工寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

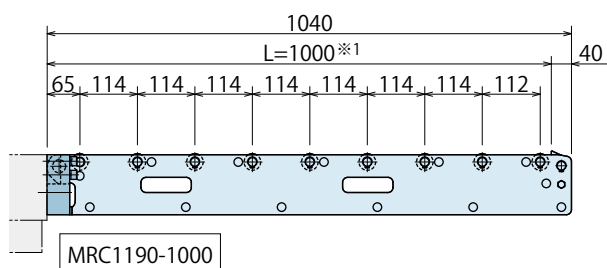
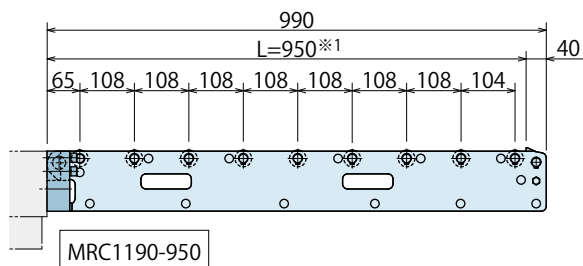
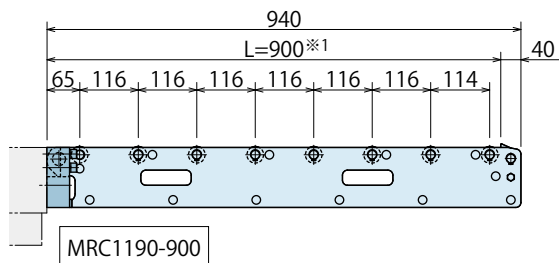
MRC

MRD

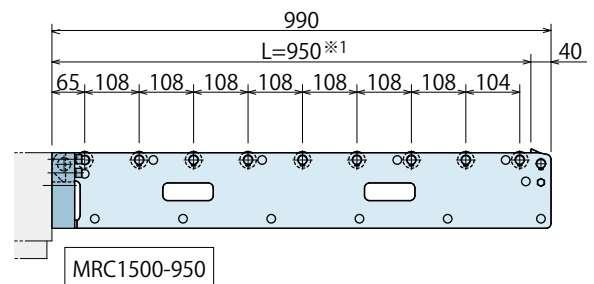
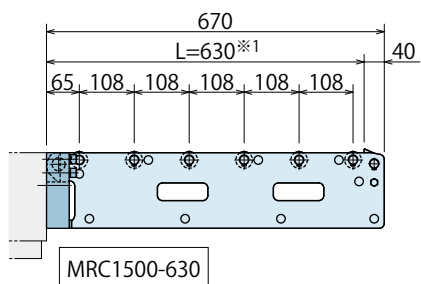
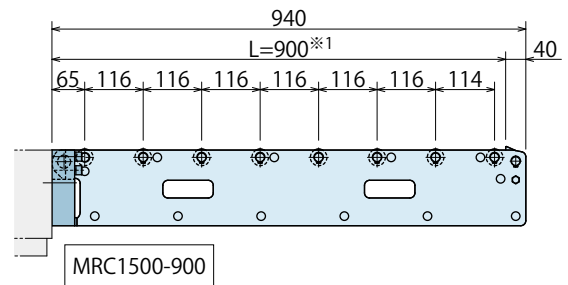
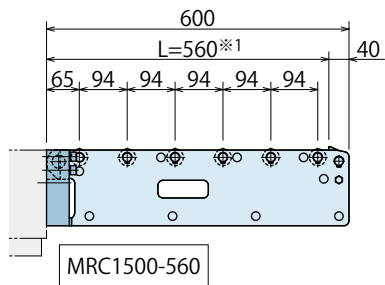
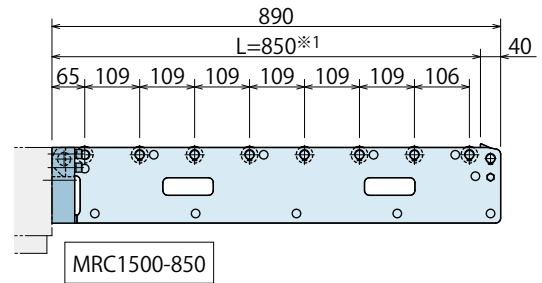
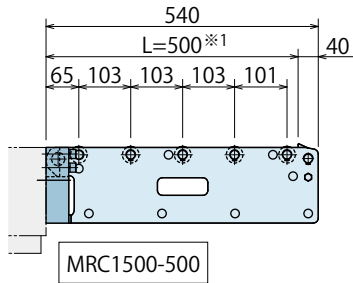
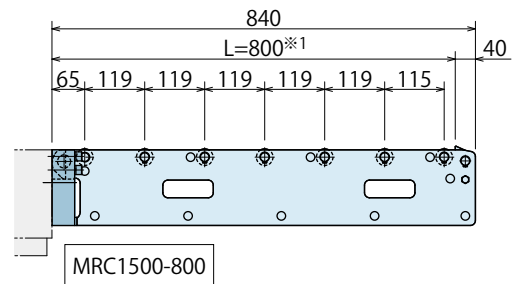
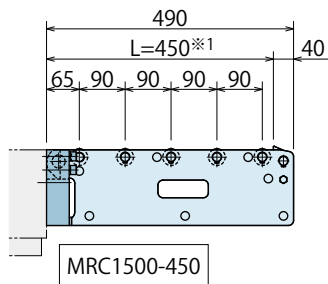
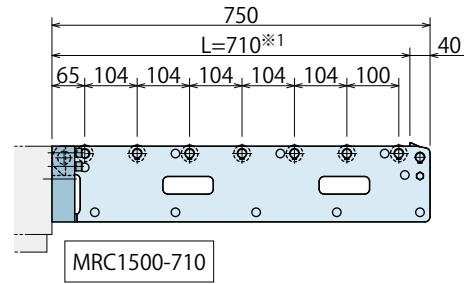
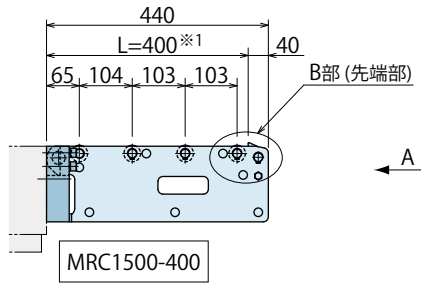
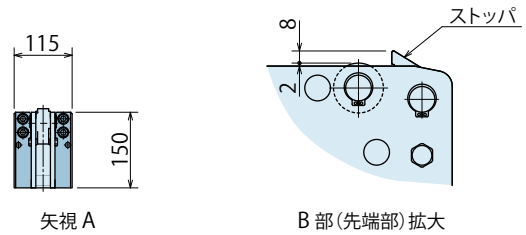
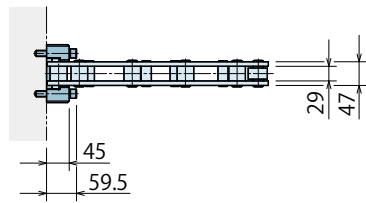
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



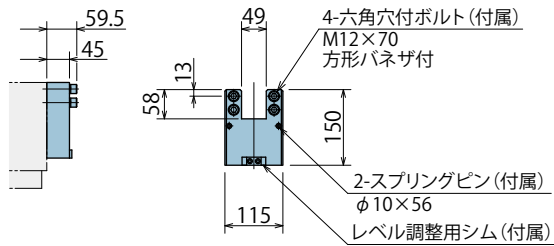
●外形寸法：着脱式プリローラ (MRC1500-□)



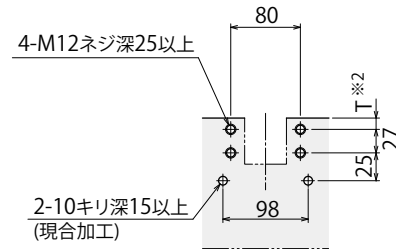
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRC1500-B)



● ブロック取付部加工寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法*2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

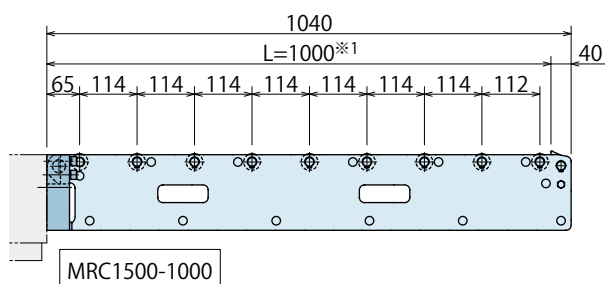
MRC

MRD

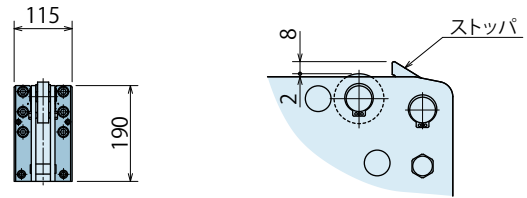
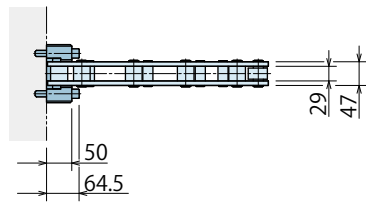
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

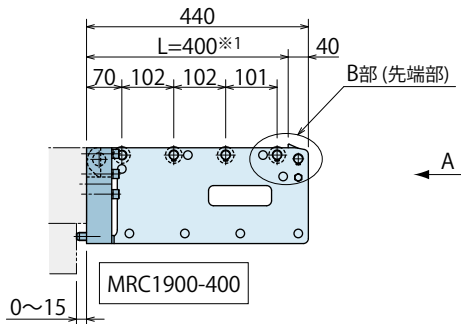


●外形寸法：着脱式プリローラ (MRC1900-□)

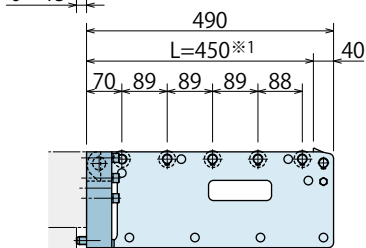


矢視 A

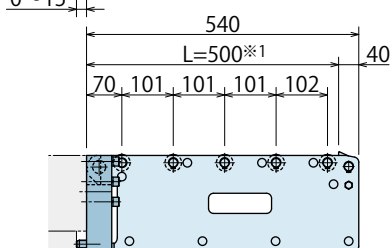
B部(先端部)拡大



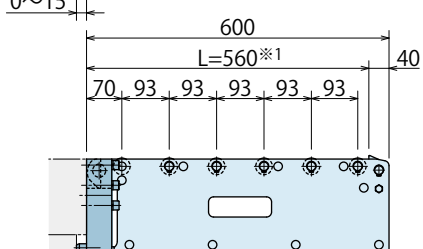
MRC1900-400



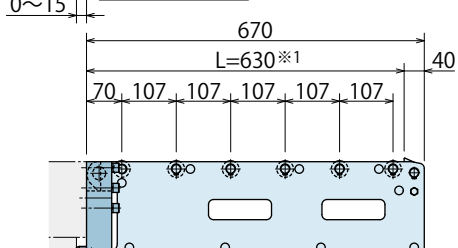
MRC1900-450



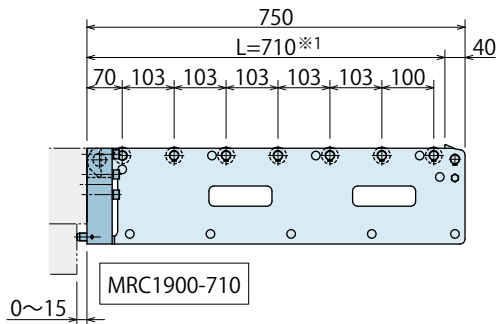
MRC1900-500



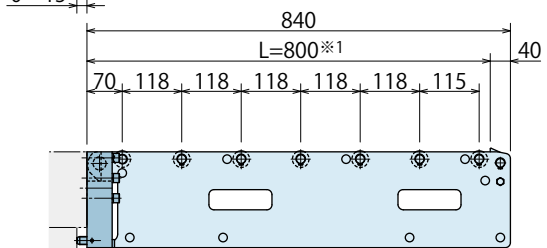
MRC1900-560



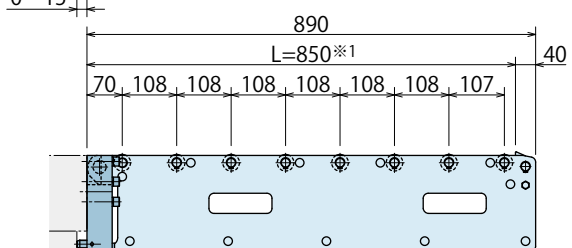
MRC1900-630



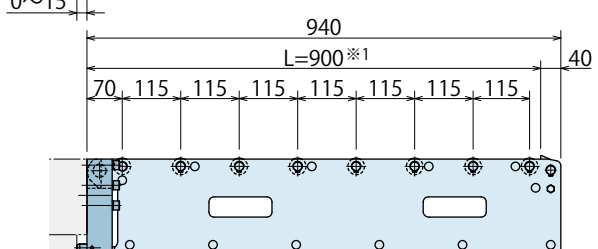
MRC1900-710



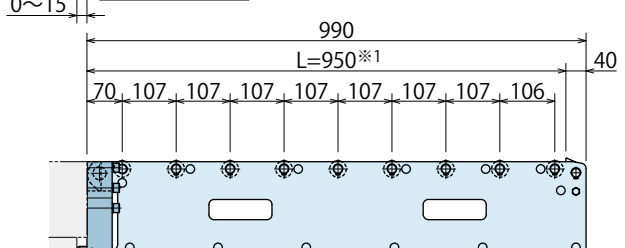
MRC1900-800



MRC1900-850



MRC1900-900

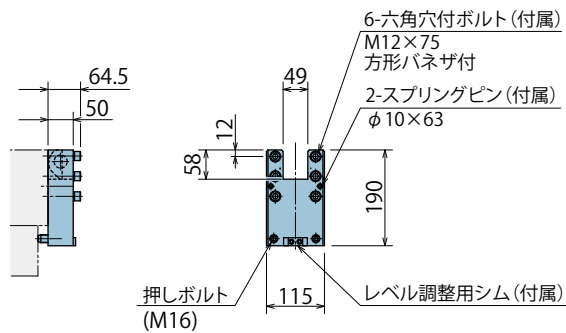


MRC1900-950

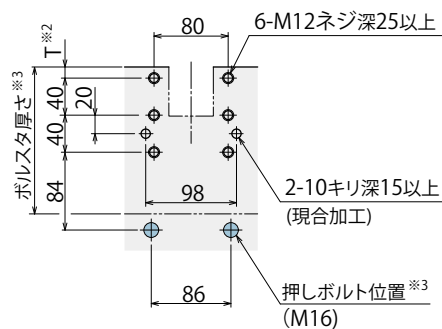
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRC1900-B)



● ブロック取付部加工寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法 ^{※2}
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	12.5
RA028/050	2	12
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合は押しボルトを使用してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

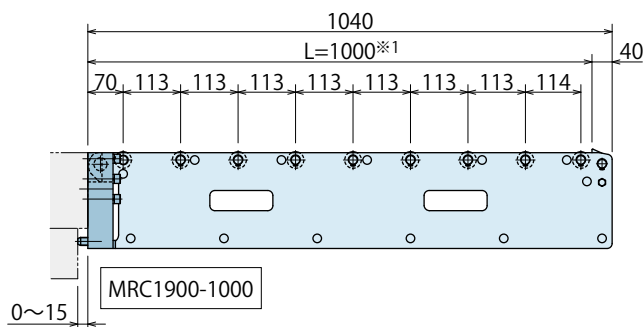
MRC

MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



形式表示

MR **D** **119** **0** - **630** ^{※1}

1 2 3 4

注意事項

※1. 特殊対応品については、形式末尾に-Z□□□□□を記載いたします。
特殊内容については、別途お問い合わせください。

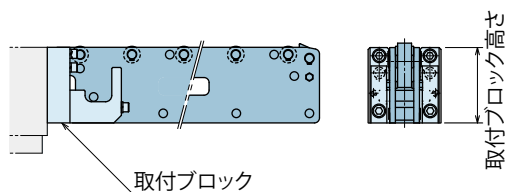
1 プリローラ収納方式

- C : 着脱式 ————— P.165
- D : 着脱・垂直折りたたみ式 ————— P.175
- E : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) ————— P.185
- F : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) ————— P.185
- G : 着脱式 (スタンド取付タイプ) ————— P.193
- J : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) ————— P.201
- K : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) ————— P.201



2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

- 075 : 取付ブロック高さ 75 mm
- 119 : 取付ブロック高さ 119 mm
- 150 : 取付ブロック高さ 150 mm
- 190 : 取付ブロック高さ 190 mm



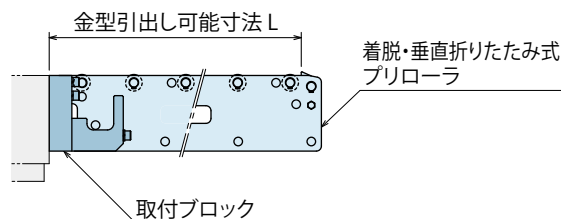
3 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値 : 金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B : 取付ブロック



取付ブロック対応表

プリローラ本体形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRD0750-□	MRD0750-B	1.7
MRD1190-□	MRD1190-B	5.0
MRD1500-□	MRD1500-B	6.0
MRD1900-□	MRD1900-B	8.3

注意事項

1. MRDプリローラとMRD-B取付ブロックは別売りです。
それぞれの形式と必要数をご発注ください。

●仕様

●MRD0750-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRD0750-200	3.0	3	200	850	1020
MRD0750-250	3.5	3	250	650	800
MRD0750-315	4.3	4	315	500	620
MRD0750-355	4.8	4	355	450	560
MRD0750-400	5.3	5	400	400	500
MRD0750-450	5.8	5	450	350	440
MRD0750-500	6.4	6	500	300	380
MRD0750-560	7.1	6	560	270	340
MRD0750-630	8.0	7	630	240	310

●MRD1190-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRD1190-315	6.7	3	315	1500	1840
MRD1190-355	7.6	4	355	1300	1610
MRD1190-400	8.4	4	400	1100	1370
MRD1190-450	9.4	5	450	950	1190
MRD1190-500	10.3	5	500	800	1010
MRD1190-560	11.3	6	560	700	890
MRD1190-630	12.4	6	630	650	830
MRD1190-710	14.0	7	710	500	640
MRD1190-800	15.5	7	800	450	580
MRD1190-850	16.5	8	850	400	510
MRD1190-900	17.5	8	900	350	450
MRD1190-950	18.6	9	950	300	380
MRD1190-1000	19.5	9	1000	250	320

●MRD1500-□

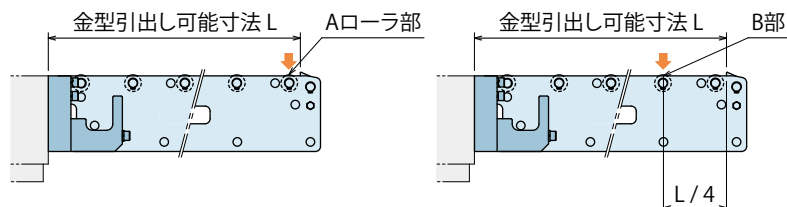
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRD1500-400	9.9	4	400	1500	1870
MRD1500-450	11.2	5	450	1350	1700
MRD1500-500	12.3	5	500	1200	1520
MRD1500-560	13.4	6	560	1050	1330
MRD1500-630	14.8	6	630	900	1150
MRD1500-710	16.8	7	710	800	1020
MRD1500-800	18.7	7	800	700	900
MRD1500-850	20.0	8	850	600	770
MRD1500-900	21.1	8	900	550	710
MRD1500-950	22.4	9	950	500	640
MRD1500-1000	23.5	9	1000	450	580

●MRD1900-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
				A ローラ部	B 部
MRD1900-400	11.9	4	400	2000	2500
MRD1900-450	13.4	5	450	1800	2260
MRD1900-500	14.8	5	500	1600	2020
MRD1900-560	15.9	6	560	1400	1780
MRD1900-630	17.8	6	630	1250	1600
MRD1900-710	20.2	7	710	1100	1410
MRD1900-800	22.6	7	800	950	1220
MRD1900-850	24.2	8	850	850	1100
MRD1900-900	25.6	8	900	800	1030
MRD1900-950	27.2	9	950	750	970
MRD1900-1000	28.6	9	1000	700	910

注意事項

- ※2. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。
 Aローラ部：先端ローラで荷重を受けた場合を示します。
 B部：金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で荷重を受けた場合を示します。



クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

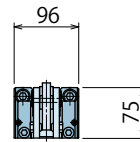
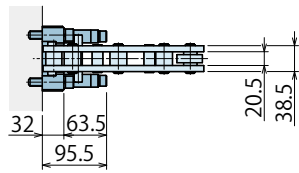
MRD

MRE/MRF

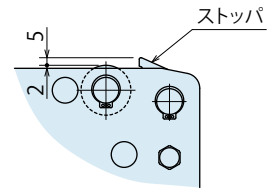
MRG

MRJ/MRK

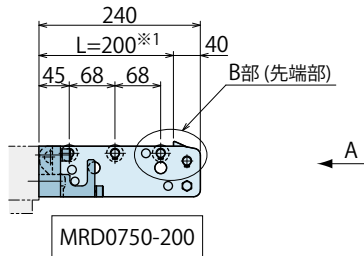
●外形寸法：着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD0750-□)



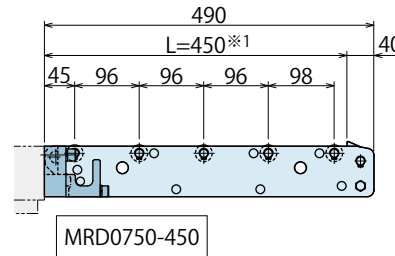
矢視 A



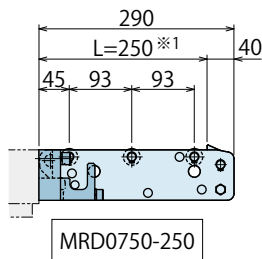
B部(先端部)拡大



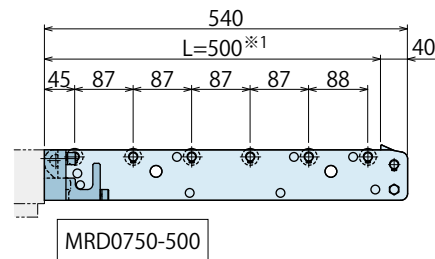
MRD0750-200



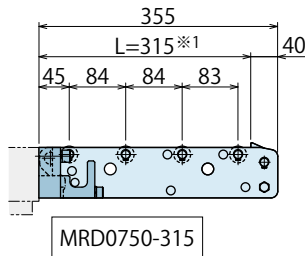
MRD0750-450



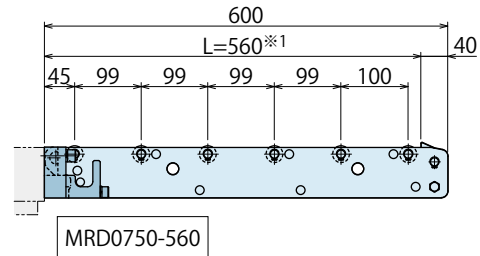
MRD0750-250



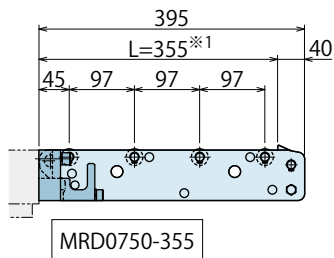
MRD0750-500



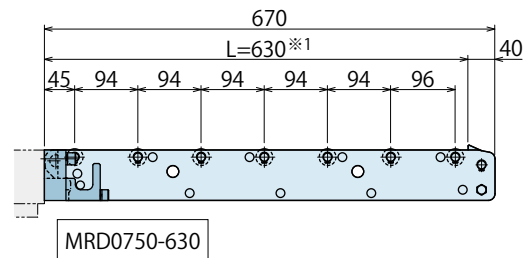
MRD0750-315



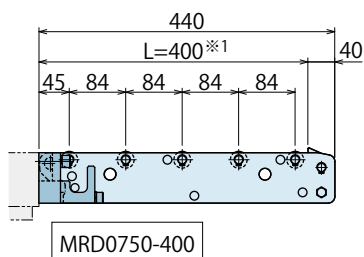
MRD0750-560



MRD0750-355



MRD0750-630

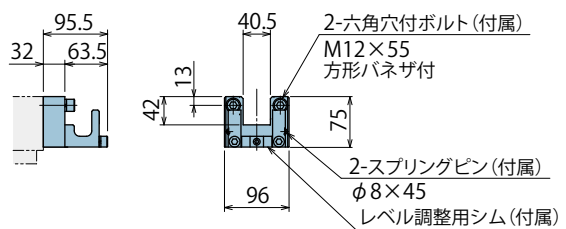


MRD0750-400

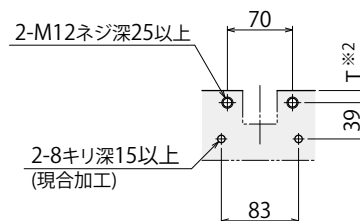
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

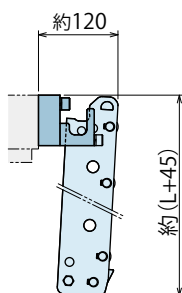
● 外形寸法：取付ブロック (MRD0750-B)



● ブロック取付部加工寸法



● プリローラ折りたたみ時寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

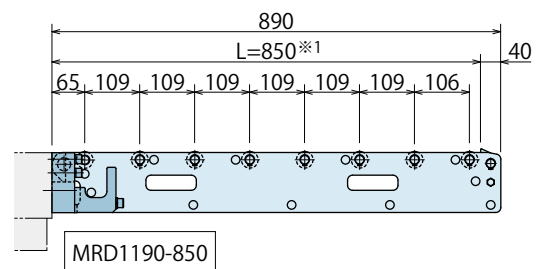
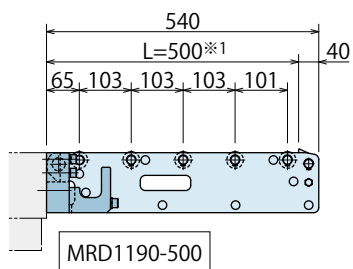
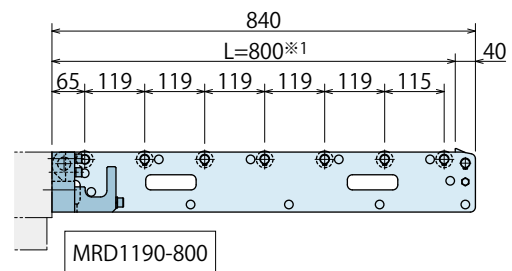
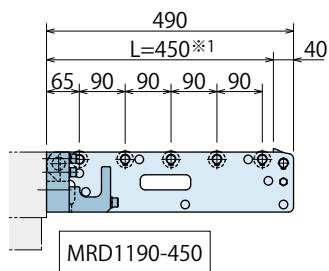
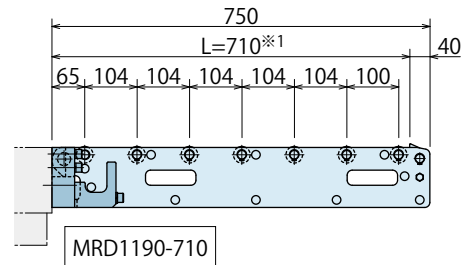
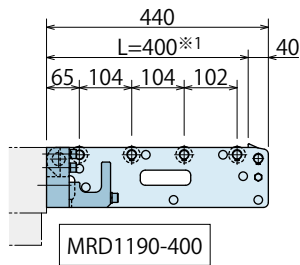
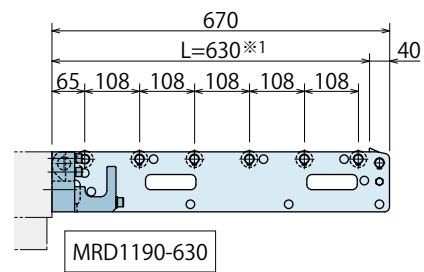
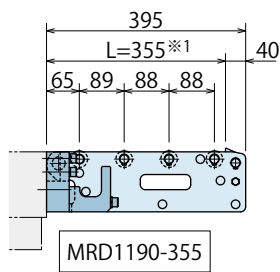
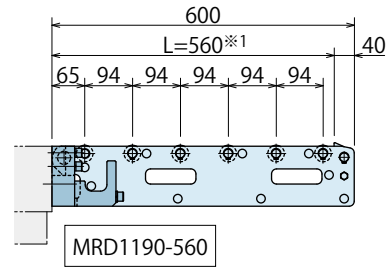
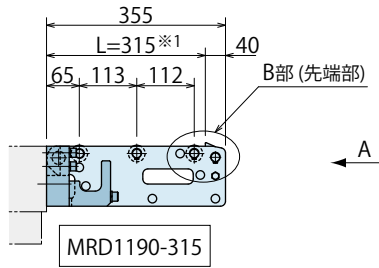
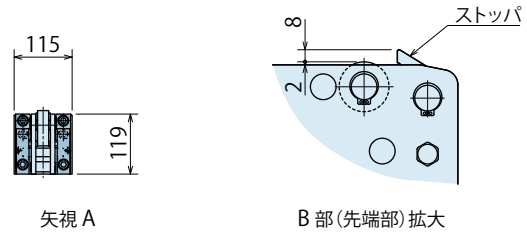
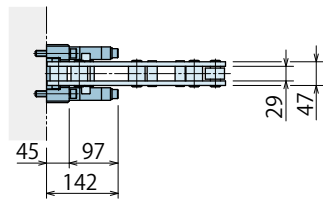
MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

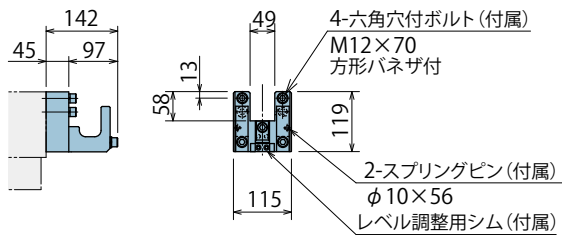
●外形寸法：着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1190-□)



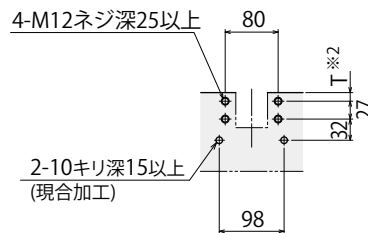
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

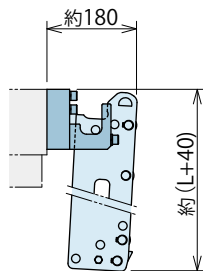
● 外形寸法：取付ブロック (MRD1190-B)



● ブロック取付部加工寸法



● プリローラ折りたたみ時寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

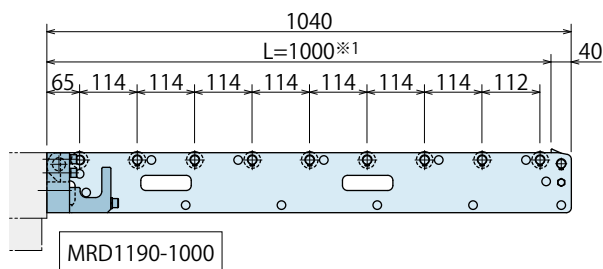
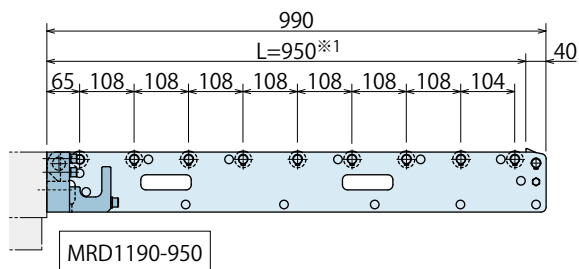
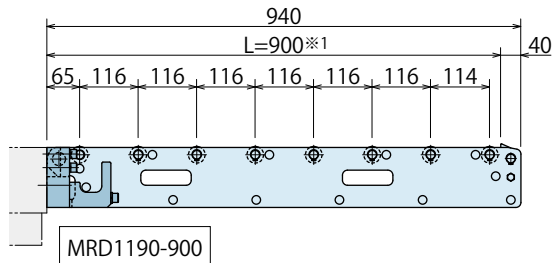
MRC

MRD

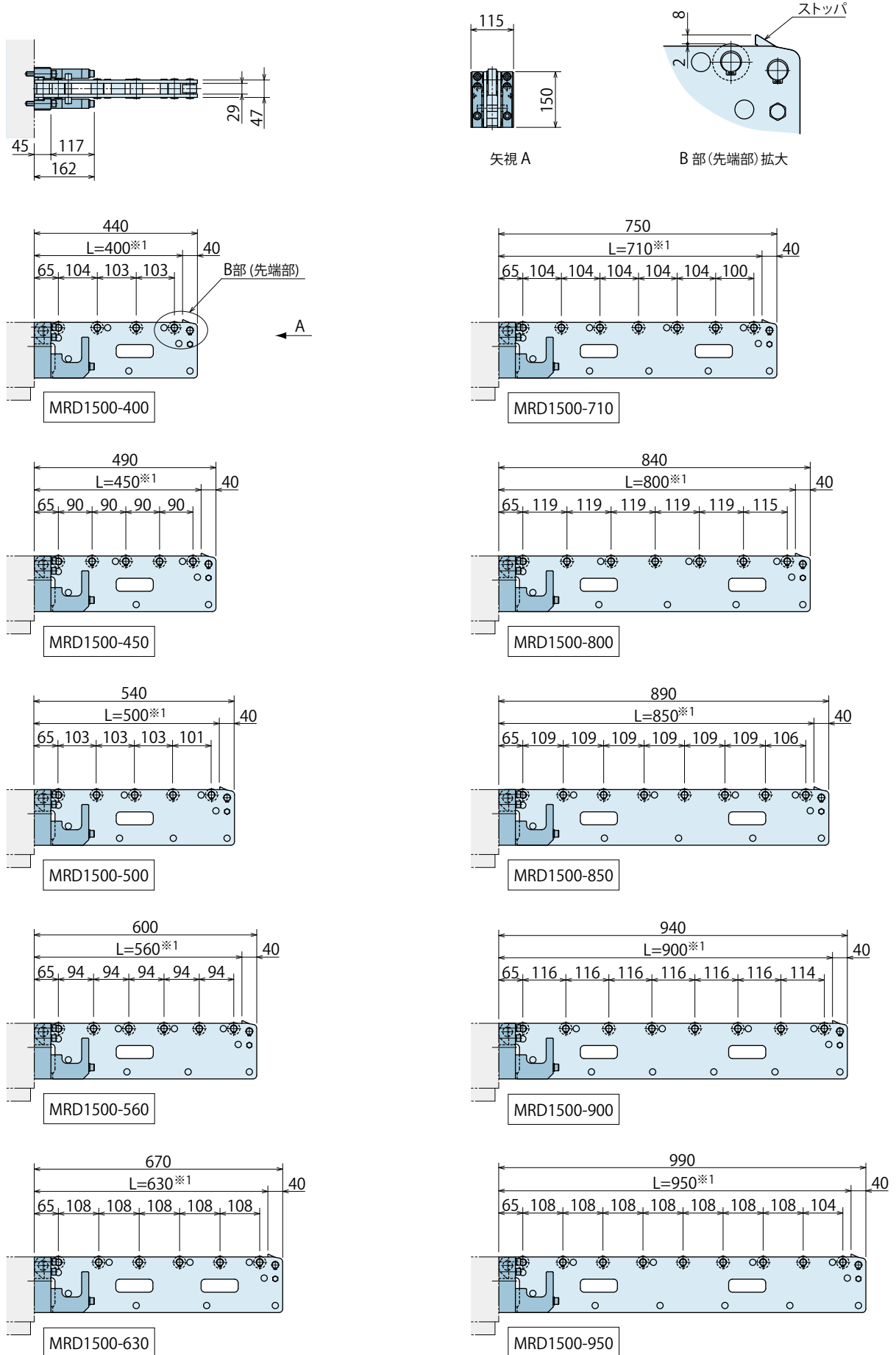
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



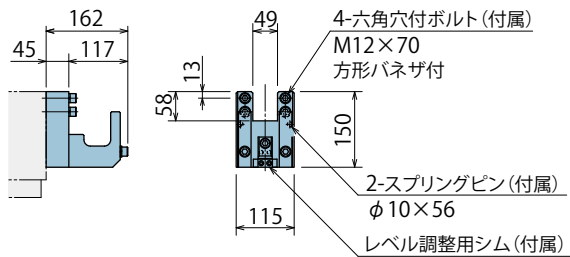
●外形寸法：着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1500-□)



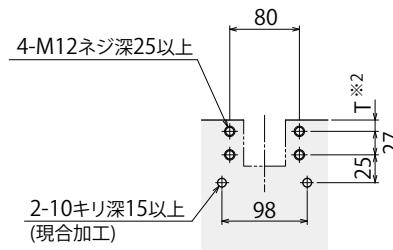
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

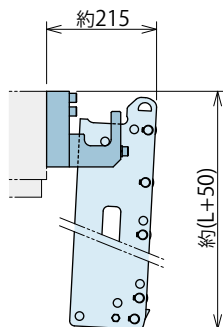
● 外形寸法：取付ブロック (MRD1500-B)



● ブロック取付部加工寸法



● プリローラ折りたたみ時寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

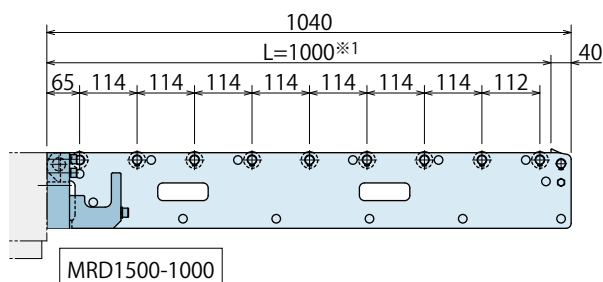
MRC

MRD

MRE/MRF

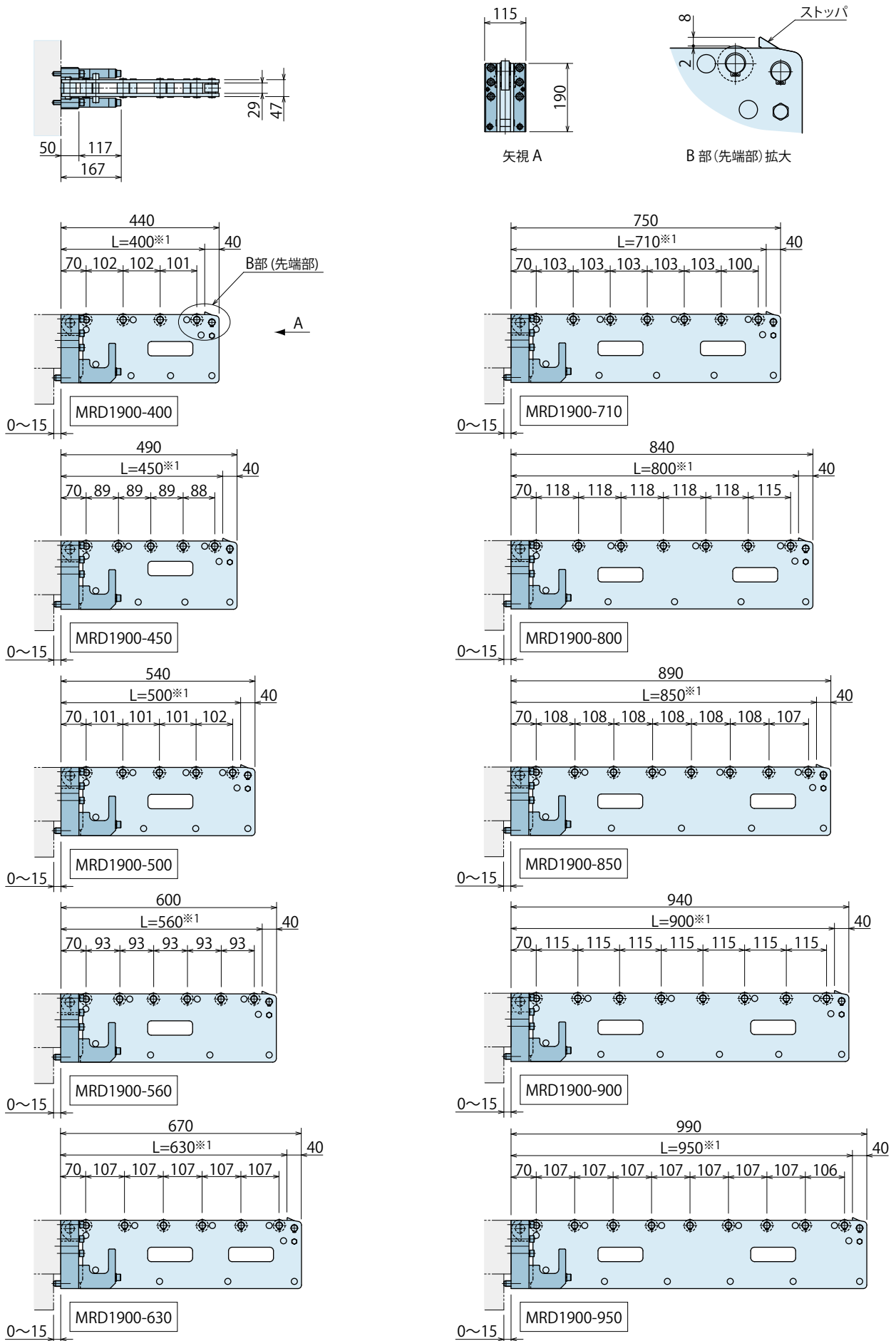
MRG

MRJ/MRK



MRD1500-1000

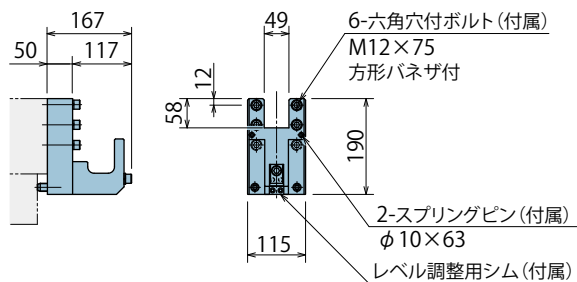
●外形寸法：着脱・垂直折りたたみ式プリローラ (MRD1900-□)



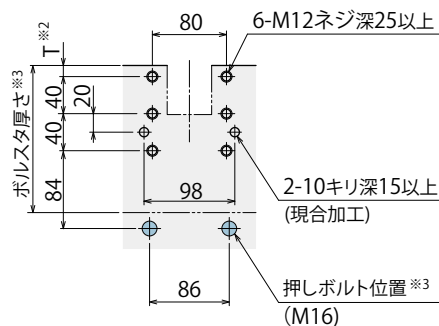
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

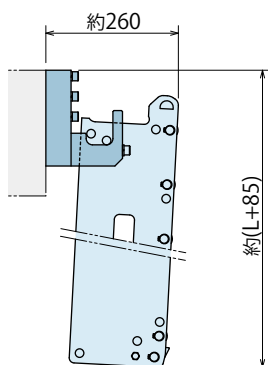
● 外形寸法：取付ブロック (MRD1900-B)



● ブロック取付部加工寸法



● プリローラ折りたたみ時寸法



(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	12.5
RA028/050	2	12
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合には押しボルトを使用してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

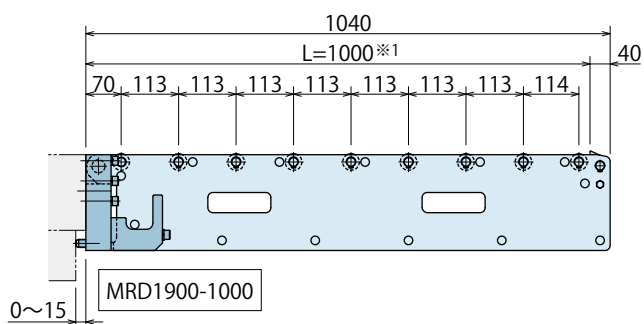
MRC

MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



●形式表示

MR **E** **119** **0** - **630** ^{※1}

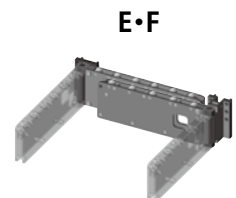
1 2 3 4

注意事項

※1. 特殊対応品については、形式末尾に-Z□□□□□を記載いたします。
特殊内容については、別途お問い合わせください。

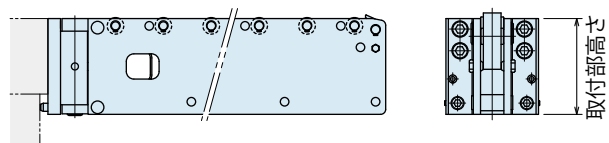
1 プリローラ収納方式

- C : 着脱式 ————— P.165
- D : 着脱・垂直折りたたみ式 ————— P.175
- E : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) ————— P.185
- F : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) ————— P.185
- G : 着脱式 (スタンド取付タイプ) ————— P.193
- J : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) ————— P.201
- K : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) ————— P.201



2 取付部高さ (プリローラ高さ)

- 119 : 取付部高さ 119 mm
- 190 : 取付部高さ 190 mm
- 295 : 取付部高さ 295 mm

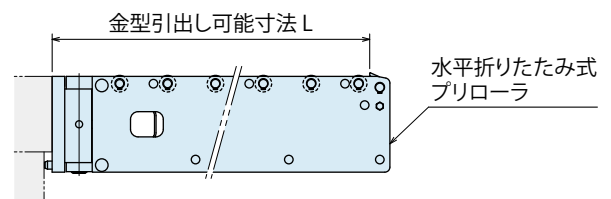


3 デザインNo.

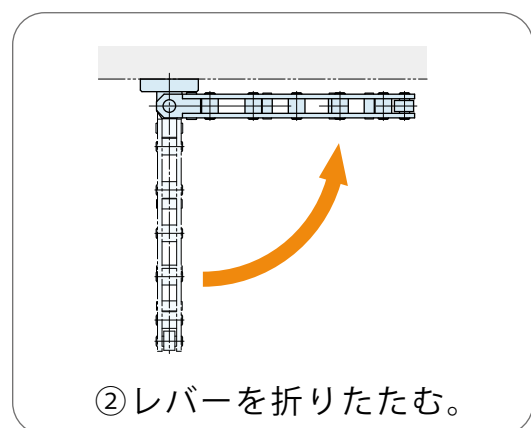
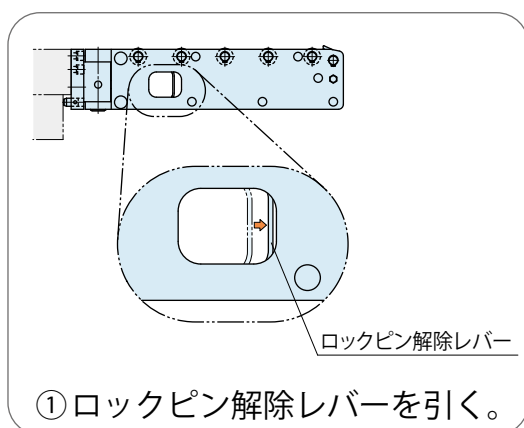
0 : 製品のバージョン情報です。

4 金型引出し可能寸法

寸法値 : 金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)



●折りたたみ方法



※. 反対側にも折りたたむことができます。

●仕様

● MRE/MRF1190-□

MRE			MRF			金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数		A ローラ部	B 部
MRE1190-315	11.3	3	MRF1190-315	12.5	3	315	1500	1840
MRE1190-355	12.1	3	MRF1190-355	13.3	4	355	1400	1730
MRE1190-400	13.0	4	MRF1190-400	14.1	4	400	1200	1500
MRE1190-450	13.8	4	MRF1190-450	15.2	5	450	1000	1250
MRE1190-500	14.9	5	MRF1190-500	16.1	5	500	850	1070
MRE1190-560	15.5	5	MRF1190-560	16.9	6	560	750	950
MRE1190-630	17.0	6	MRF1190-630	18.1	6	630	650	830
MRE1190-710	18.3	6	MRF1190-710	19.6	7	710	550	700

● MRE/MRF1900-□

MRE			MRF			金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数		A ローラ部	B 部
MRE1900-500	23.1	5	MRF1900-500	25.4	5	500	1600	2020
MRE1900-560	24.3	5	MRF1900-560	26.5	6	560	1400	1780
MRE1900-630	26.4	6	MRF1900-630	28.6	6	630	1250	1600
MRE1900-710	28.5	6	MRF1900-710	30.8	7	710	1100	1410
MRE1900-800	31.3	7	MRF1900-800	33.6	8	800	950	1220
MRE1900-850	32.8	8	MRF1900-850	34.9	8	850	850	1100
MRE1900-900	34.1	8	MRF1900-900	36.4	9	900	800	1030
MRE1900-950	35.8	9	MRF1900-950	37.8	9	950	750	970
MRE1900-1000	37.1	9	MRF1900-1000	39.1	9	1000	700	910

● MRE/MRF2950-□

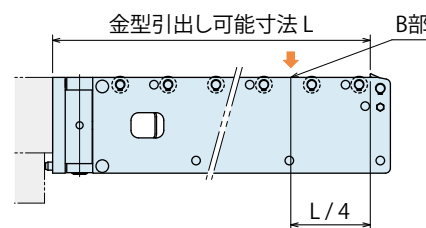
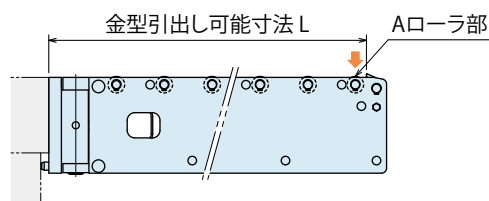
MRE			MRF			金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg) ^{※2}	
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数		A ローラ部	B 部
MRE2950-630	34.6	6	MRF2950-630	39.6	6	630	2000	2560
MRE2950-710	36.4	6	MRF2950-710	41.3	7	710	1750	2250
MRE2950-800	38.6	7	MRF2950-800	43.5	8	800	1500	1930
MRE2950-850	40.0	8	MRF2950-850	44.8	8	850	1400	1810
MRE2950-900	41.1	8	MRF2950-900	45.9	9	900	1300	1680
MRE2950-950	42.4	9	MRF2950-950	47.2	9	950	1200	1550
MRE2950-1000	44.4	9	MRF2950-1000	48.3	9	1000	1100	1430

注意事項

※2. プリローラ1本あたりの最大積載質量です。

Aローラ部：先端ローラで荷重を受けた場合を示します。

B部：金型引出し可能寸法 L の1/4の位置で荷重を受けた場合を示します。



クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

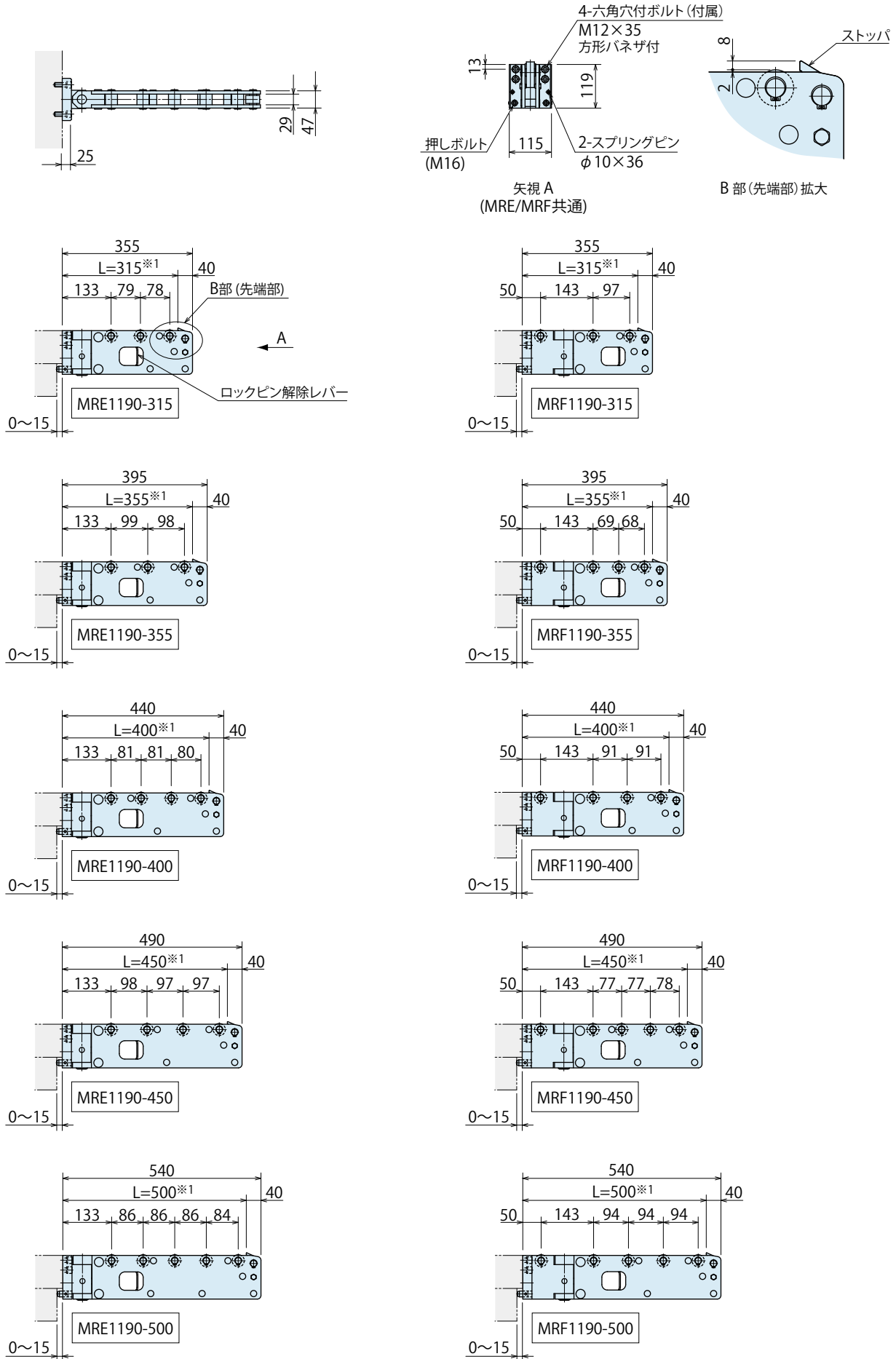
MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

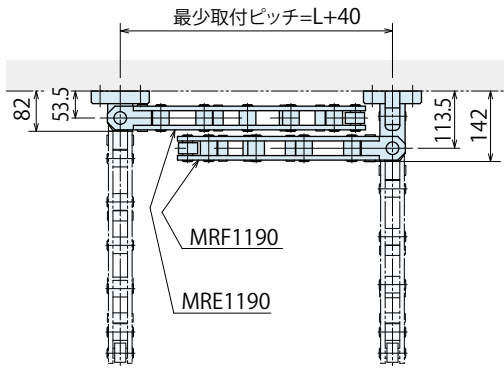
●外形寸法：水平折りたたみ式プリローラ (MRE/MRF1190-□)



注意事項

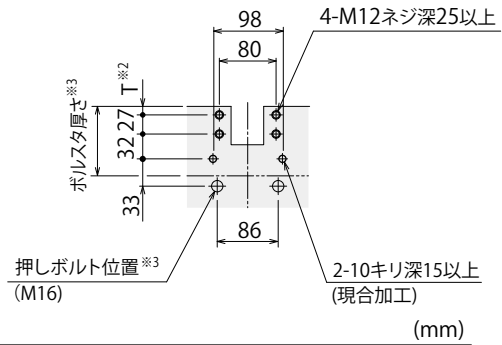
※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● プリローラ折りたたみ時寸法



MRE/MRFは左右両方にスイング可能です。

● 取付部加工寸法



ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

※3. ボルスタ厚さが100mm以下の場合には押しボルトを使用してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

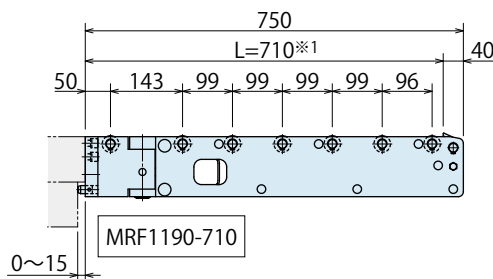
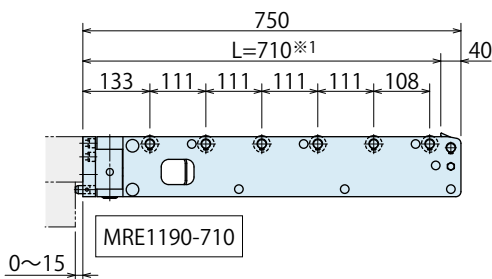
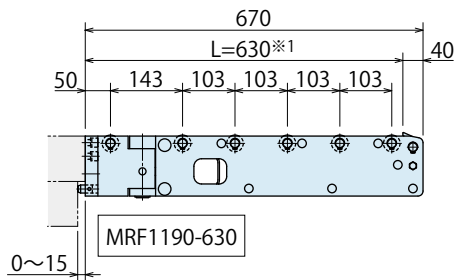
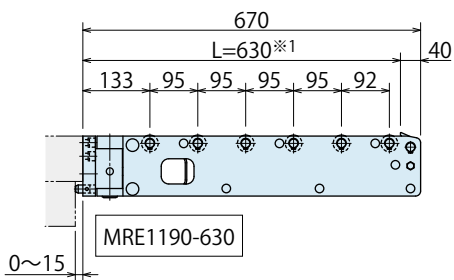
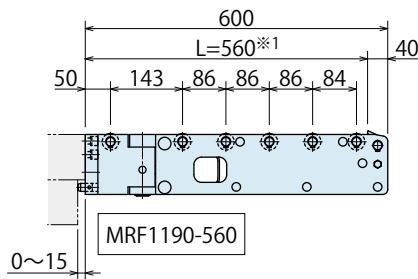
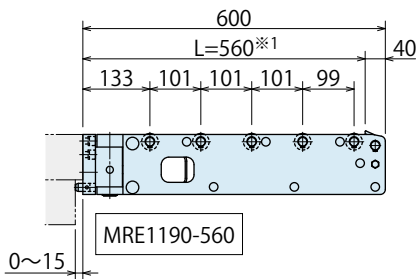
MRC

MRD

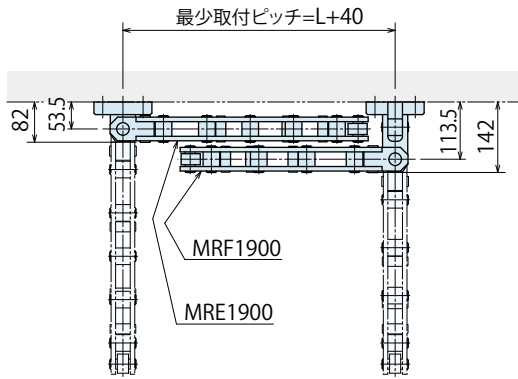
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

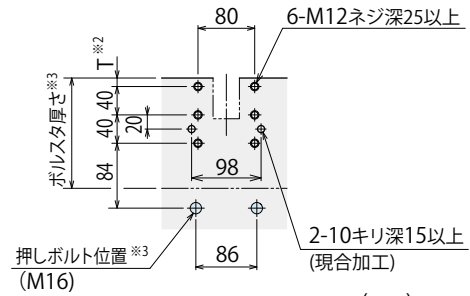


● プリローラ折りたたみ時寸法



MRE/MRFは左右両方にスイング可能です。

● 取付部加工寸法



ダイリフタ		T寸法 ^{※2}
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	12.5
RA028/050	2	12
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合には押しボルトを使用してください。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

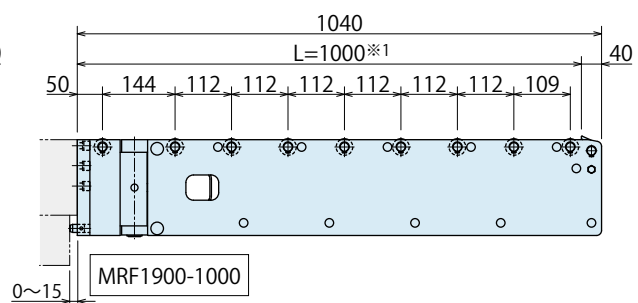
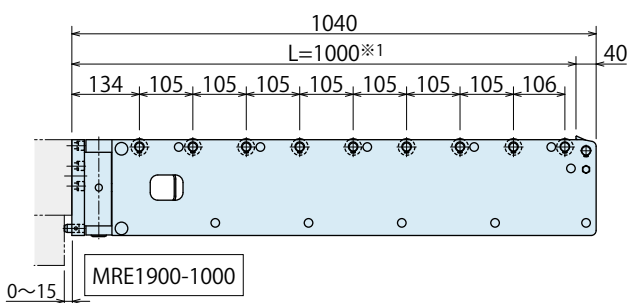
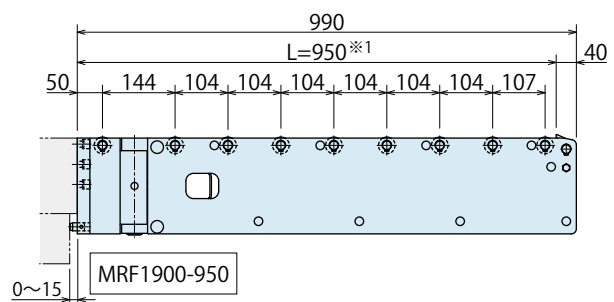
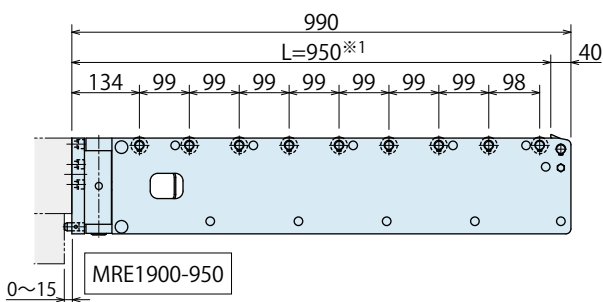
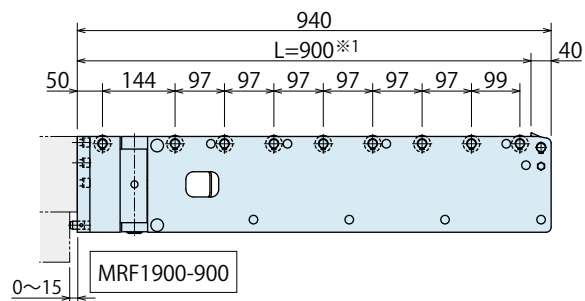
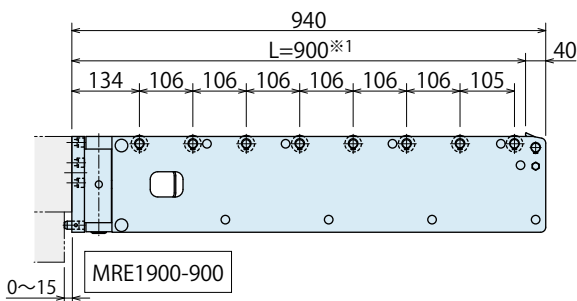
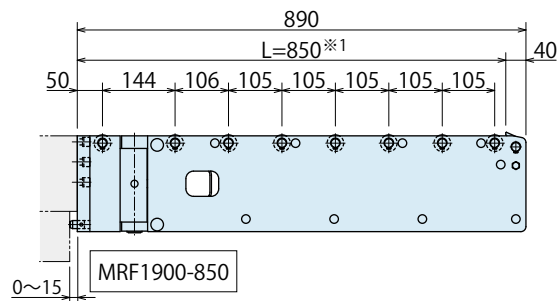
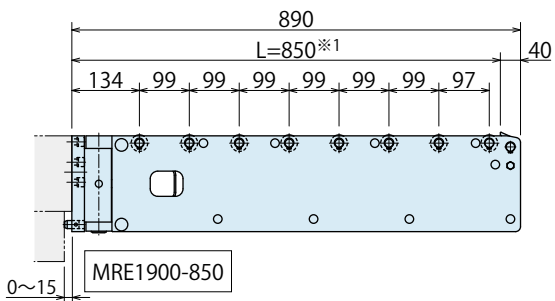
MRC

MRD

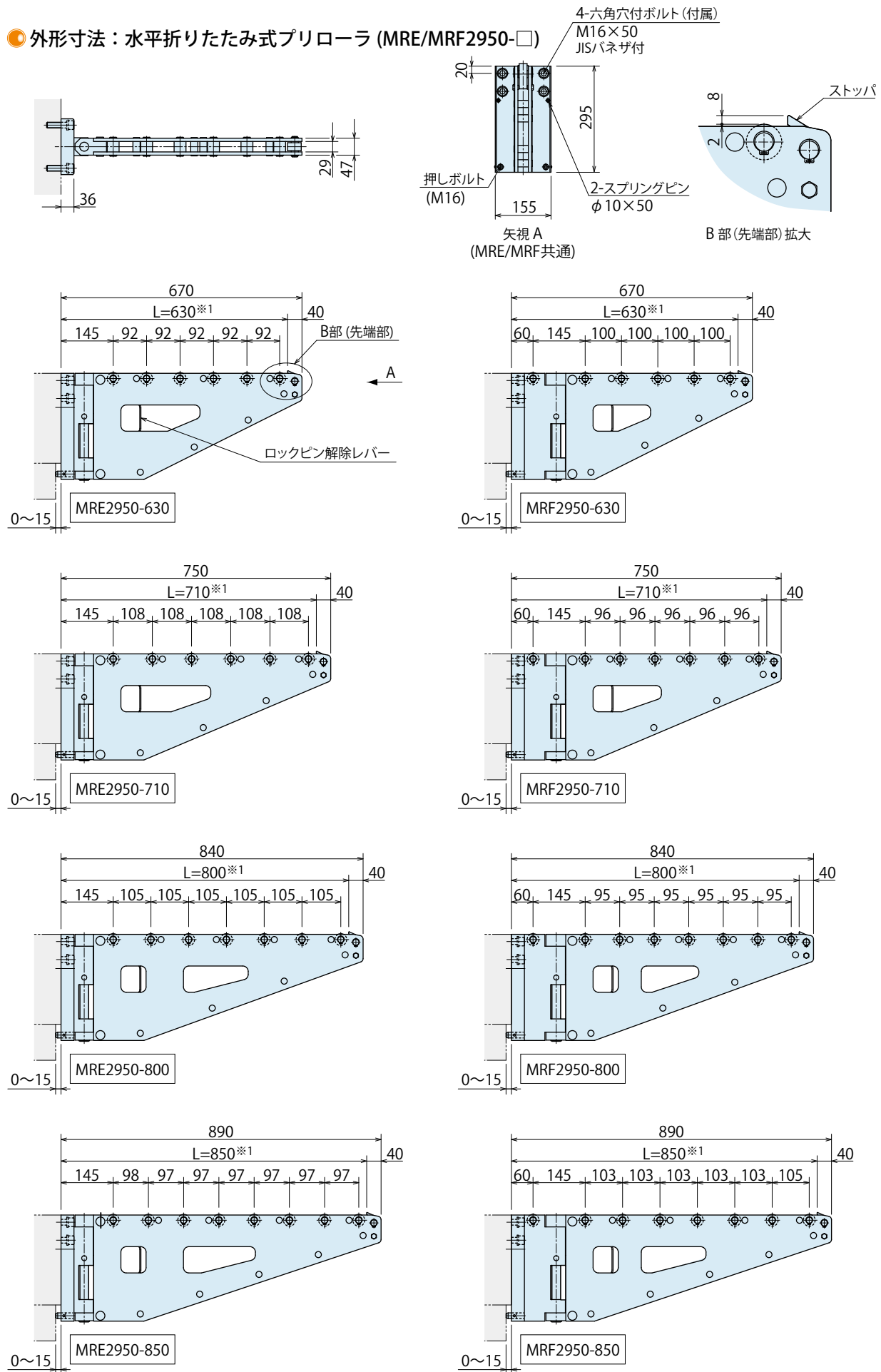
MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK



●外形寸法：水平折りたたみ式プリローラ (MRE/MRF2950-□)



注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

●形式表示：着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ)

MR **G** **119** **0** - **710** ^{※1}

1 2 3 4

注意事項

※1. 特殊対応品については、形式末尾に -Z□□□□□を記載いたします。
特殊内容については、別途お問い合わせください。

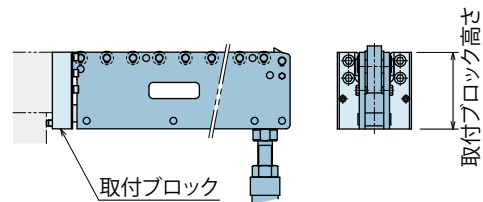
1 プリローラ収納方式

- C : 着脱式 _____ P.165
- D : 着脱・垂直折りたたみ式 _____ P.175
- E : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) _____ P.185
- F : 水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) _____ P.185
- G** : 着脱式 (スタンド取付タイプ) _____ P.193
- J : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) _____ P.201
- K : 水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) _____ P.201



2 取付ブロック高さ (プリローラ高さ)

- 119 : 取付ブロック高さ 119 mm
- 190 : 取付ブロック高さ 190 mm



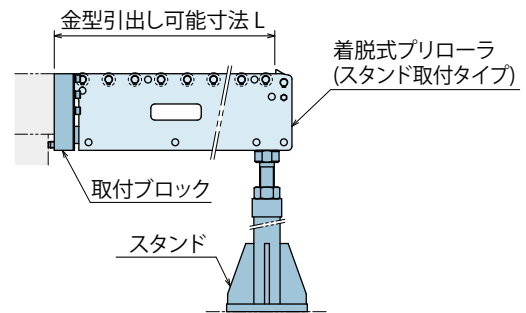
3 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

4 金型引出し可能寸法・取付ブロック形式

寸法値：金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)

B : 取付ブロック



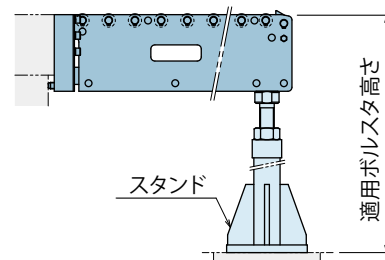
●形式表示：スタンド

MRH **040** **0** - **A**

1 2

1 適用ボルスタ高さ

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| • MRG1190-□使用時 | • MRG1900-□使用時 |
| 040 : 520 ~ 620 mm | 040 : 590 ~ 690 mm |
| 050 : 620 ~ 720 mm | 050 : 690 ~ 790 mm |
| 060 : 720 ~ 820 mm | 060 : 790 ~ 890 mm |
| 070 : 820 ~ 920 mm | 070 : 890 ~ 990 mm |
| 080 : 920 ~ 1020 mm | 080 : 990 ~ 1090 mm |
| 090 : 1020 ~ 1120 mm | 090 : 1090 ~ 1190 mm |
| 100 : 1120 ~ 1220 mm | 100 : 1190 ~ 1290 mm |



2 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

取付ブロック対応表

プリローラ形式	対応取付ブロック形式	取付ブロック質量 (kg)
MRG1190-□	MRG1190-B	3.7
MRG1900-□	MRG1900-B	7.1

仕様：着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ)

MRG1190-□

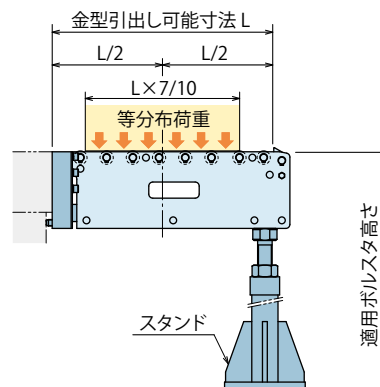
形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1 本 (kg)※2
MRG1190-710	14.8	11	710	3575
MRG1190-800	16.5	12	800	3150
MRG1190-850	17.5	13	850	2975
MRG1190-900	18.8	14	900	2800
MRG1190-950	19.6	14	950	2650
MRG1190-1000	20.5	15	1000	2500
MRG1190-1250	25.5	19	1250	2000
MRG1190-1600	32.6	24	1600	1550
MRG1190-2000	40.7	30	2000	1230

MRG1900-□

形式	質量 (kg)	ローラ数	金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1 本 (kg)※2
MRG1900-1000	29.6	15	1000	4915
MRG1900-1250	37.2	18	1250	3900
MRG1900-1600	47.7	24	1600	3050
MRG1900-2000	59.8	30	2000	2400

注意事項

- ※2. 金型引出し可能寸法 L の中央位置で、金型引出し可能寸法 L の 70 % の長さの等分布荷重を受けた場合のプリローラ 1 本あたりの最大積載質量を示します。



仕様：スタンド

形式	質量 (kg)	適用ボルスタ高さ (mm)	
		MRG1190-□使用時	MRG1900-□使用時
MRH0400-A	14.1	520 ~ 620	590 ~ 690
MRH0500-A	14.7	620 ~ 720	690 ~ 790
MRH0600-A	15.3	720 ~ 820	790 ~ 890
MRH0700-A	15.9	820 ~ 920	890 ~ 990
MRH0800-A	16.5	920 ~ 1020	990 ~ 1090
MRH0900-A	17.1	1020 ~ 1120	1090 ~ 1190
MRH1000-A	17.7	1120 ~ 1220	1190 ~ 1290

注意事項

- MRGプリローラとMRG-B取付ブロック、MRHスタンドは別売りです。それぞれの形式と必要数をご発注ください。

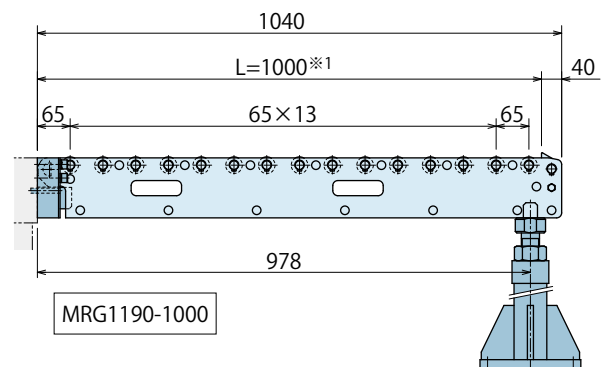
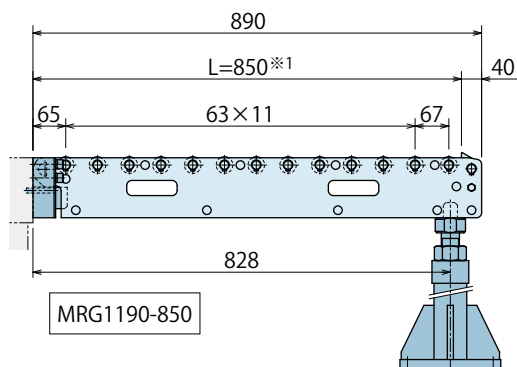
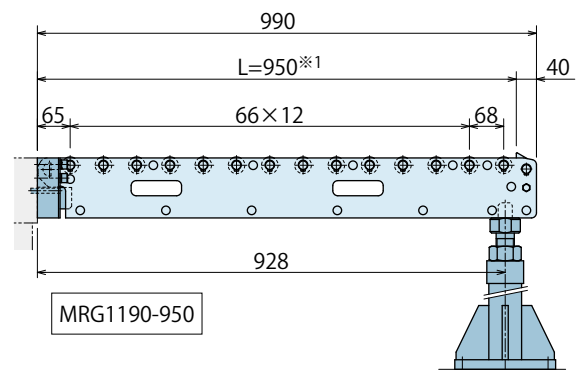
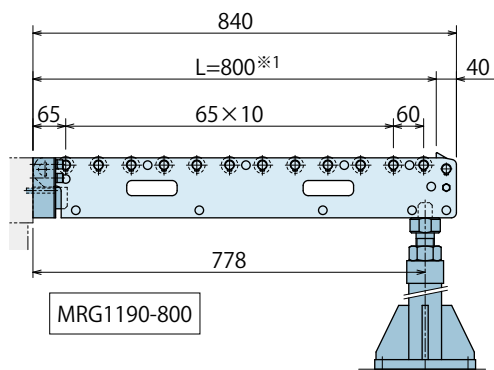
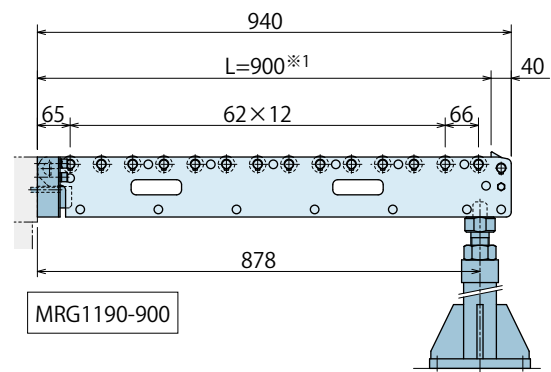
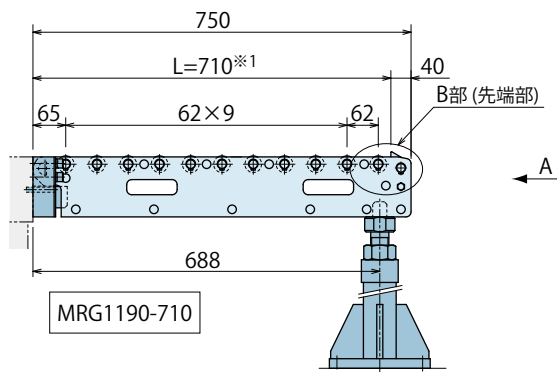
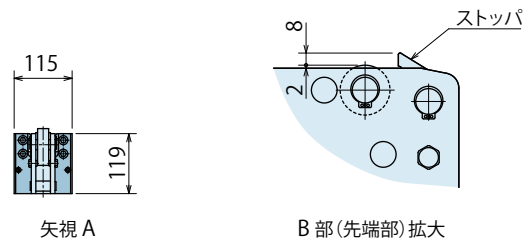
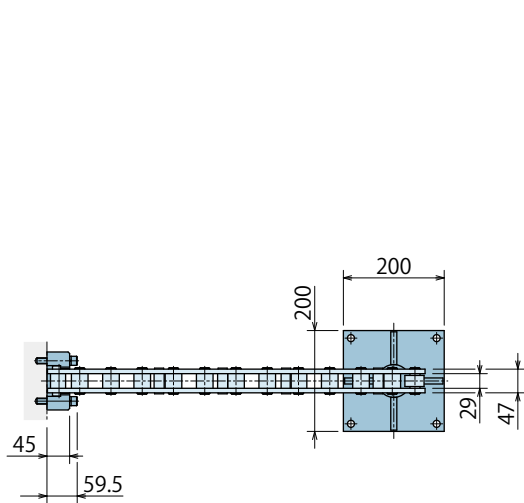
使用上の注意事項

- MRHスタンドは、MRGプリローラ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。(MRC、MRDプリローラには使用できません。)
- MRHスタンド設置時は、床面に対して垂直であることを確認してください。
- MRHスタンドをフロア面に固定し、MRGプリローラの水平を再確認してください。
- アジャストボルトは、最大調整量以上に引き出して使用しないでください。

施工上の注意事項

- 床面は、平面としてください。
- 床面は、最大金型質量を支えるだけの強度 (5.25N/mm²) を保有してください。
 - 床面がコンクリートまたはモルタルの場合、鉄板等のベースプレートを敷設して耐荷重を確保してください。
 - ビットカバー上にMRHスタンドを設置される場合、スタンドが位置するカバーの真下に梁や支柱を設置してください。
- MRHスタンドは、必ず床面に固定して使用してください。

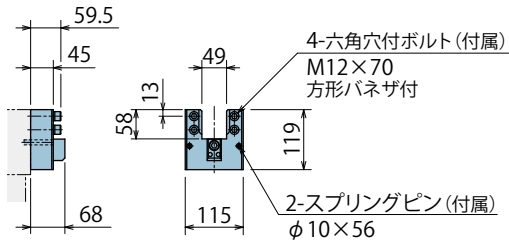
●外形寸法：着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRG1190-□)



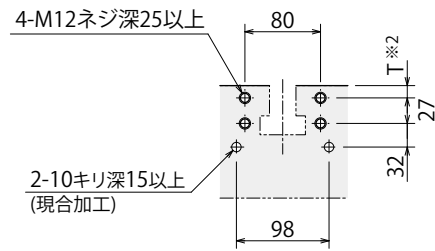
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRG1190-B)



● ブロック取付部加工寸法

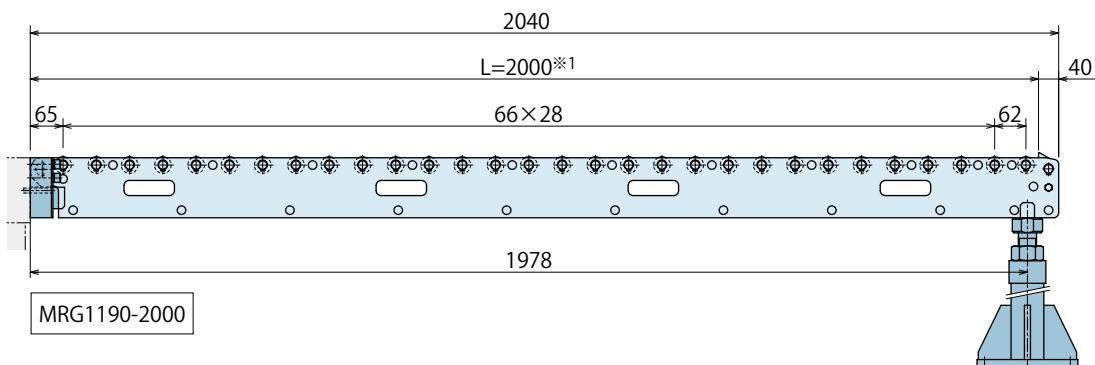
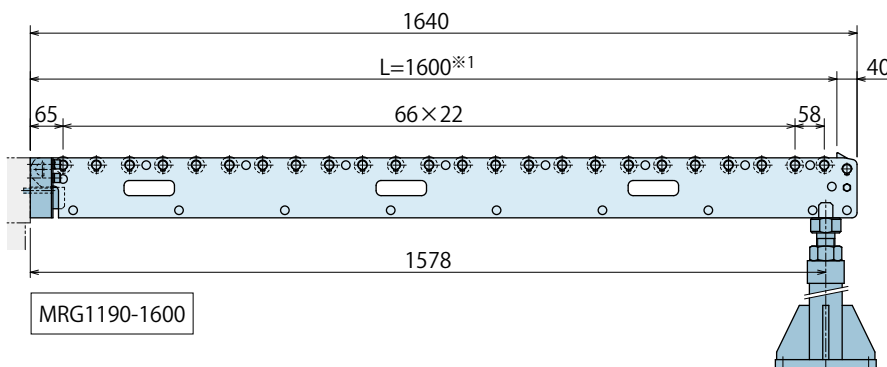
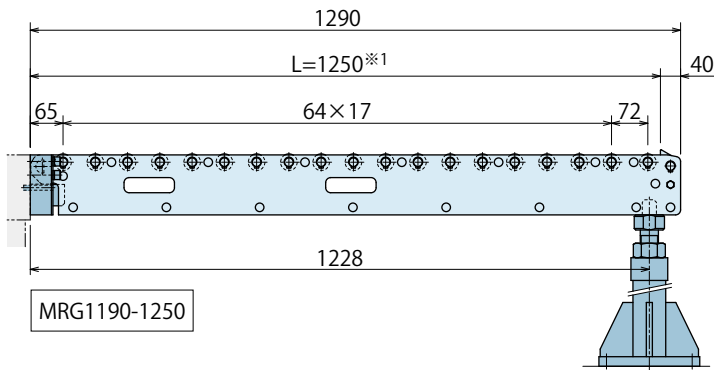


(mm)

ダイリフタ		T寸法※2
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	13.5
RA028/050	2	13
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。



クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

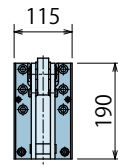
MRD

MRE/MRF

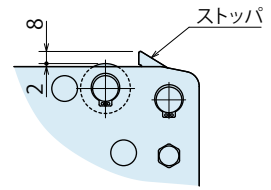
MRG

MRJ/MRK

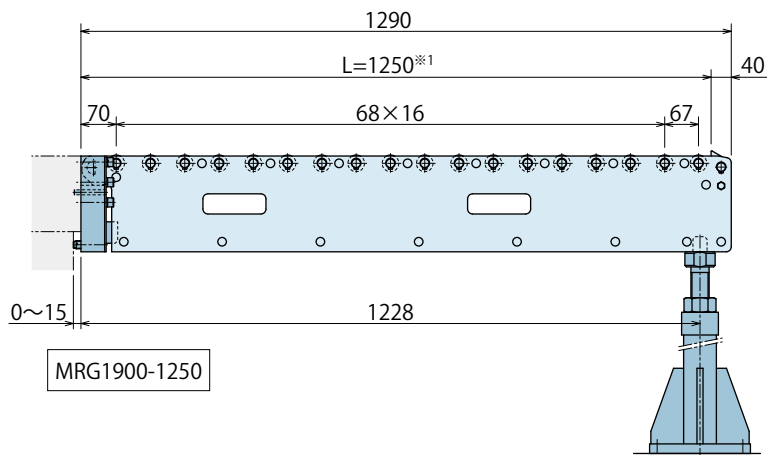
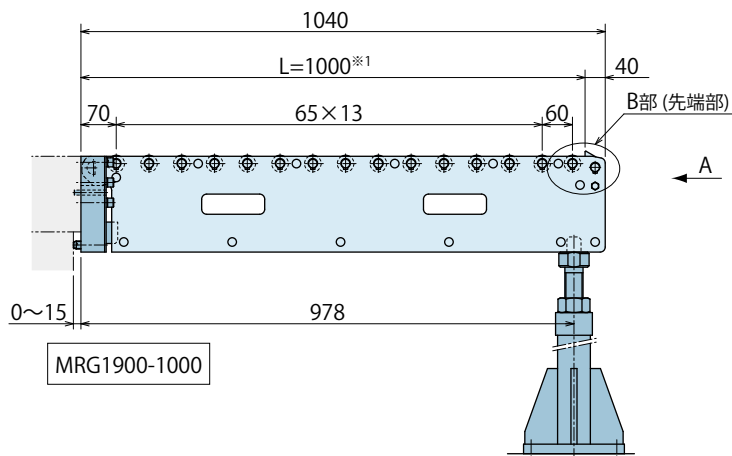
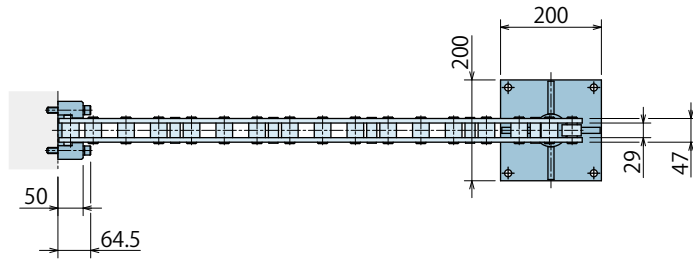
●外形寸法：着脱式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRG1900-□)



矢視 A



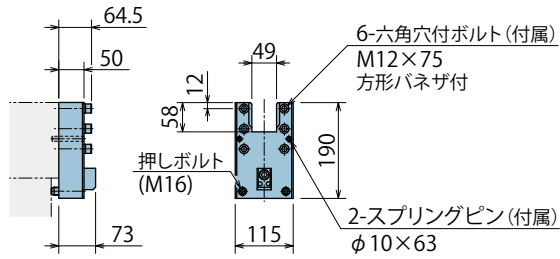
B部 (先端部) 拡大



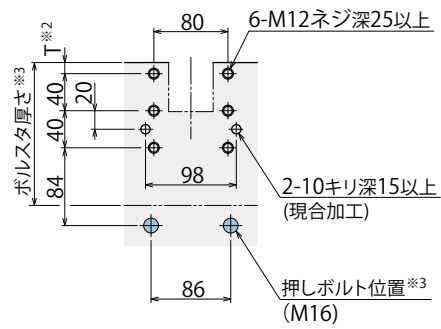
注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

● 外形寸法：取付ブロック (MRG1900-B)



● ブロック取付部加工寸法



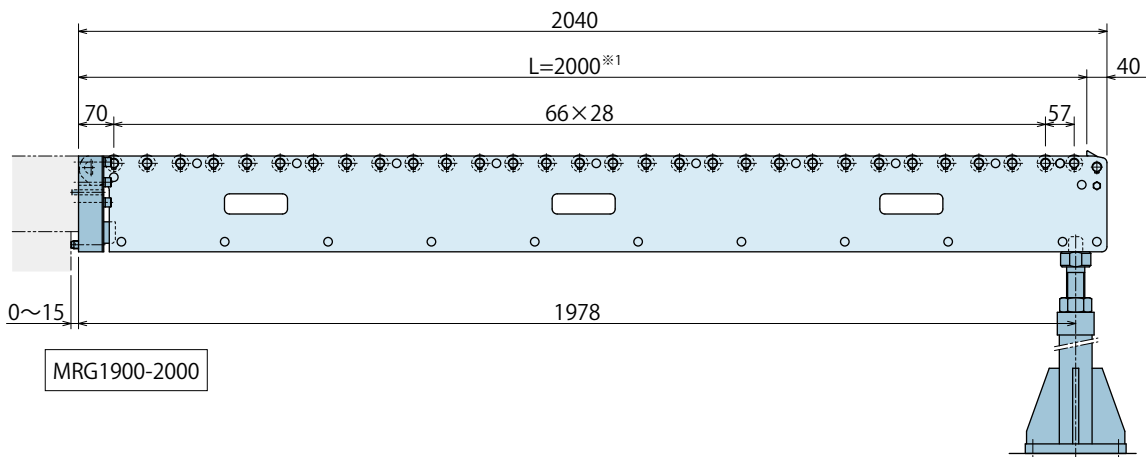
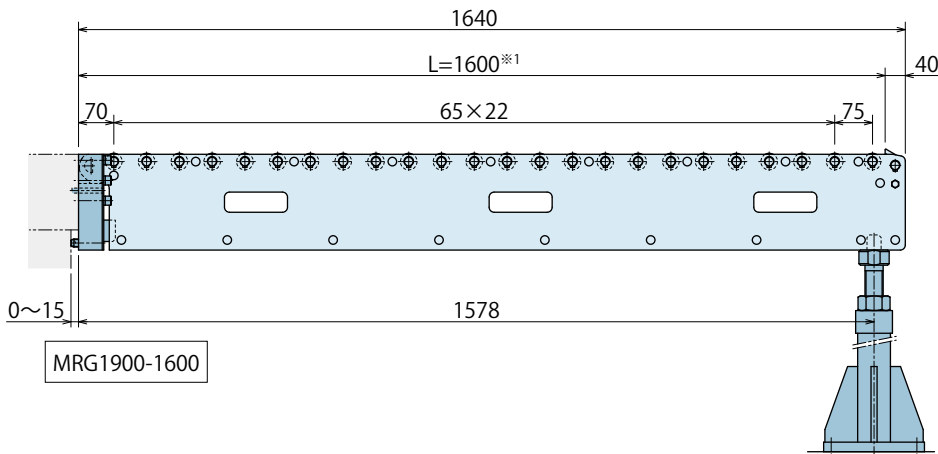
(mm)

ダイリフタ		T寸法 ^{※2}
形式	リフトアップ量	
RA018/022	1.5	12.5
RA028/050	2	12
RQA028/050		
RQC030/040/051		

注意事項

※2. 併用するダイリフタに合わせて、T寸法を加工してください。

※3. ボルスタ厚さが160mm以下の場合には押しボルトを使用してください。



クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

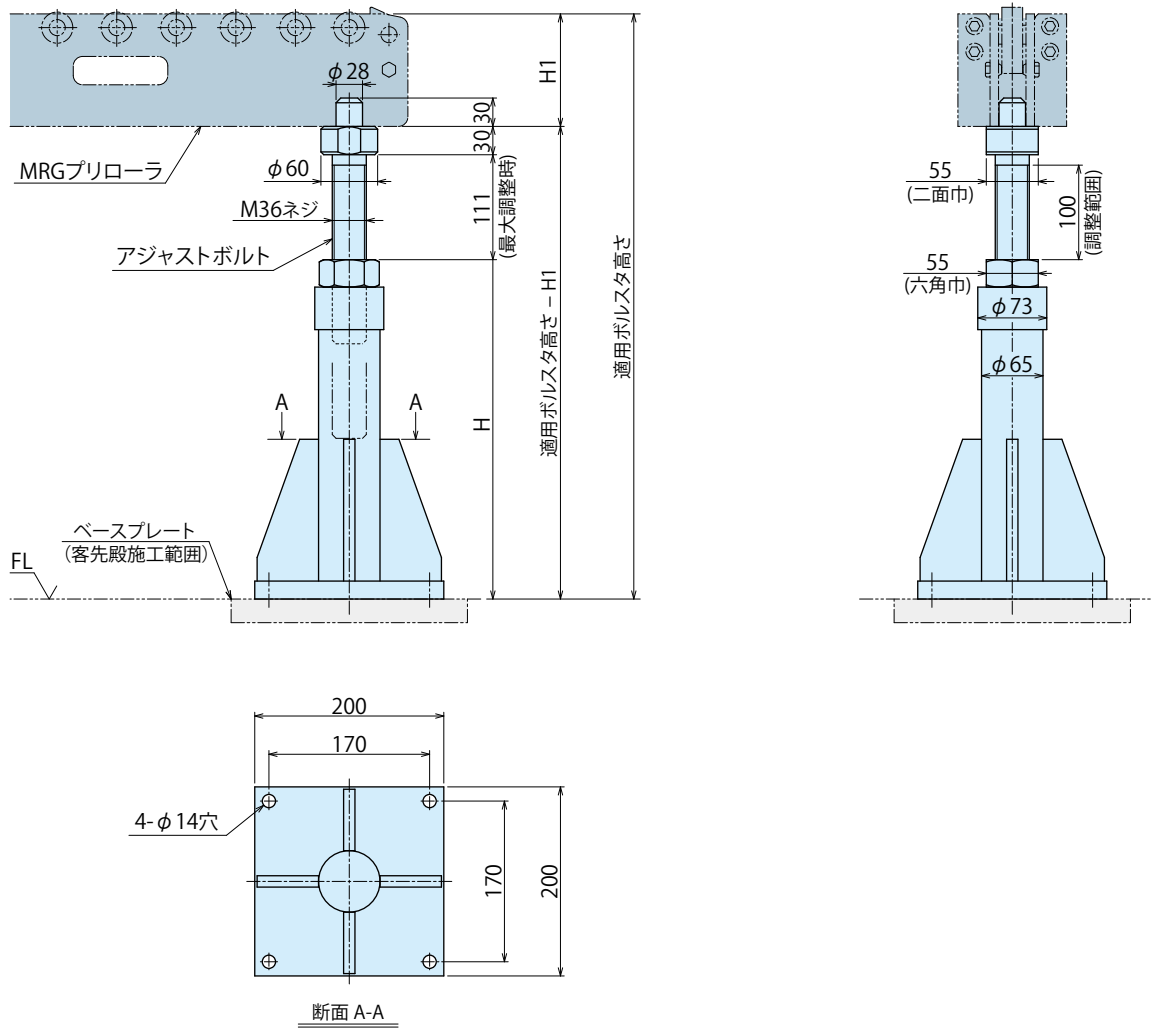
MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

●外形寸法：スタンド (MRG着脱式プリローラ用)



●外形寸法表

形式	適用ボルスタ高さ (mm)		H (mm)	H1 (mm)	
	MRG1190-□使用時	MRG1900-□使用時		MRG1190-□使用時	MRG1900-□使用時
MRH0400-A	520 ~ 620	590 ~ 690	359	119	190
MRH0500-A	620 ~ 720	690 ~ 790	459		
MRH0600-A	720 ~ 820	790 ~ 890	559		
MRH0700-A	820 ~ 920	890 ~ 990	659		
MRH0800-A	920 ~ 1020	990 ~ 1090	759		
MRH0900-A	1020 ~ 1120	1090 ~ 1190	859		
MRH1000-A	1120 ~ 1220	1190 ~ 1290	959		

 **MEMO**

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

●形式表示：水平折りたたみ式プリローラ (スタンド取付タイプ)

MR **J** **295** **0** - **800** ^{※1}

1 2 3 4

注意事項

※1. 特殊対応品については、形式末尾に-Z□□□□□を記載いたします。
特殊内容については、別途お問い合わせください。

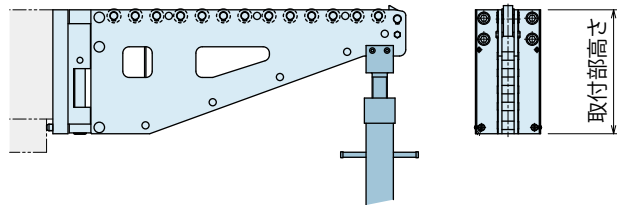
1 プリローラ収納方式

- C：着脱式 P.165
- D：着脱・垂直折りたたみ式 P.175
- E：水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時内側) P.185
- F：水平折りたたみ式 (折りたたみ収納時外側) P.185
- G：着脱式 (スタンド取付タイプ) P.193
- J：水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時内側) P.201
- K：水平折りたたみ式 (スタンド取付タイプ) (折りたたみ収納時外側) P.201



2 取付部高さ (プリローラ高さ)

295：取付部高さ 295 mm

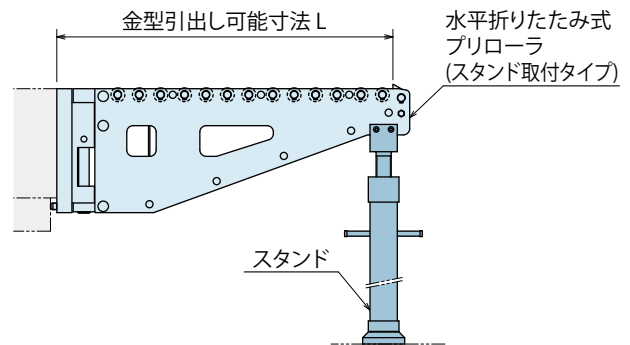


3 デザインNo.

0：製品のバージョン情報です。

4 金型引出し可能寸法

寸法値：金型引出し可能寸法 L (仕様を参照してください。)



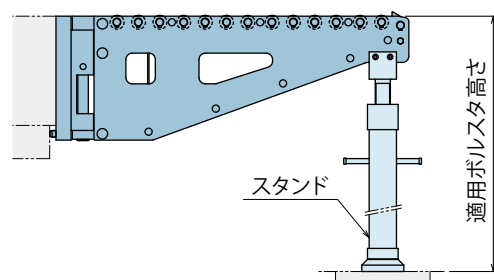
●形式表示：スタンド

MRL **060** **0** - **A**

1 2

1 適用ボルスタ高さ

- 060：適用ボルスタ高さ 710 ~ 810 mm
- 070：適用ボルスタ高さ 810 ~ 910 mm
- 080：適用ボルスタ高さ 910 ~ 1010 mm
- 090：適用ボルスタ高さ 1010 ~ 1110 mm
- 100：適用ボルスタ高さ 1110 ~ 1210 mm
- 110：適用ボルスタ高さ 1210 ~ 1310 mm
- 120：適用ボルスタ高さ 1310 ~ 1410 mm



2 デザインNo.

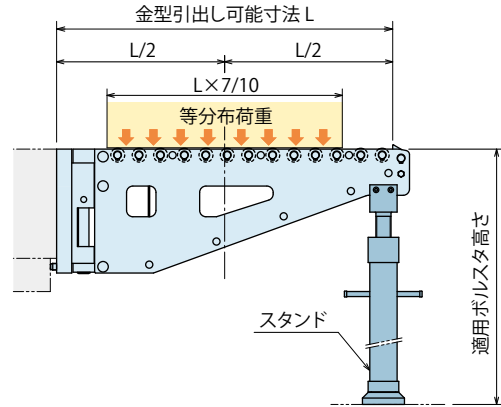
0：製品のバージョン情報です。

●仕様：水平折りたたみ式プリローラ（スタンド取付タイプ）

MRJ			MRK			金型引出し可能寸法 L (mm)	最大積載質量 / 1本 (kg)※2
形式	質量 (kg)	ローラ数	形式	質量 (kg)	ローラ数		
MRJ2950-800	44.5	13	MRK2950-800	47.8	13	800	4915
MRJ2950-900	47.6	15	MRK2950-900	51.2	15	900	4100
MRJ2950-1000	50.3	17	MRK2950-1000	54.0	17	1000	3550
MRJ2950-1250	56.6	22	MRK2950-1250	60.5	22	1250	2675

注意事項

※2. 金型引出し可能寸法 L の中央位置で、金型引出し可能寸法 L の 70 % の長さの等分布荷重を受けた場合のプリローラ1本あたりの最大積載質量を示します。



●仕様：スタンド

形式	質量 (kg)	適用ボルスタ高さ (mm)
MRL0600-A	7.7	710 ~ 810
MRL0700-A	8.3	810 ~ 910
MRL0800-A	8.9	910 ~ 1010
MRL0900-A	9.5	1010 ~ 1110
MRL1000-A	10.1	1110 ~ 1210
MRL1100-A	10.7	1210 ~ 1310
MRL1200-A	11.3	1310 ~ 1410

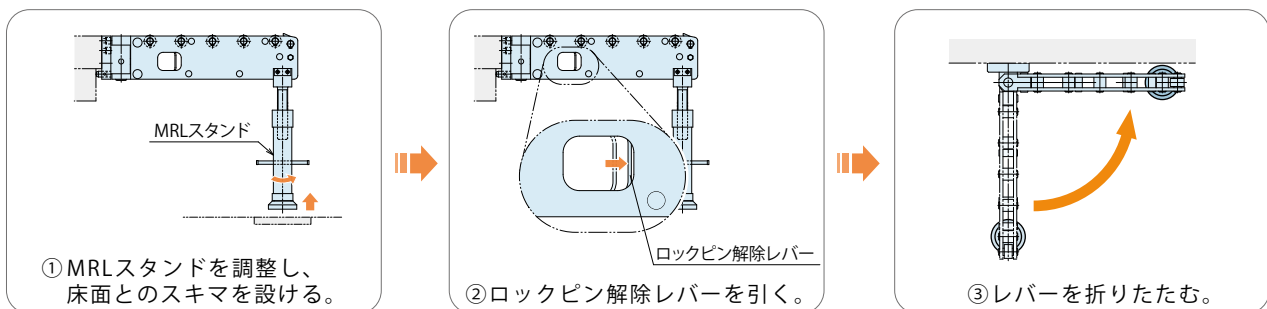
使用上の注意事項

- MRLスタンドは、MRJ、MRKプリローラ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。(MRE、MRFプリローラには使用できません。)
- MRLスタンド設置時は、床面に対して垂直であることを確認してください。
- MRLスタンドをフロア面に合わせて調整してください。
- アジャストボルトは、最大調整量以上に引き出して使用しないでください。
- MRLスタンドでMRJ、MRKプリローラを床面に支えた状態で、プレスを運転しないでください。
プレスの振動により、プリローラおよびスタンドが破損する可能性があります。

施工上の注意事項

- 床面は、平面としてください。
- 床面は、最大金型質量を支えるだけの強度 (5.25N/mm²) を保有してください。
(1)床面がコンクリートまたはモルタルの場合、鉄板等のベースプレートを敷設して耐荷重を確保してください。
(2)ピットカバー上にMRLスタンドを設置される場合、スタンドが位置するカバーの真下に梁や支柱を設置してください。

●折りたたみ方法



※. 反対側にも折りたたむことができます。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

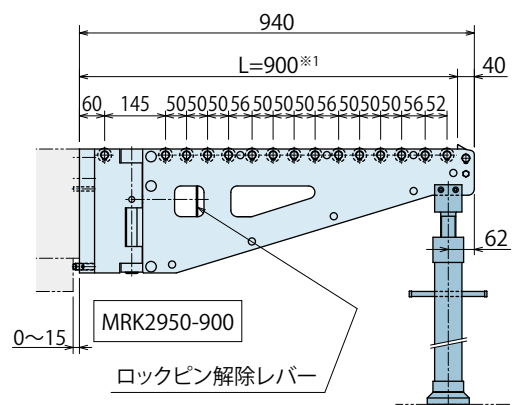
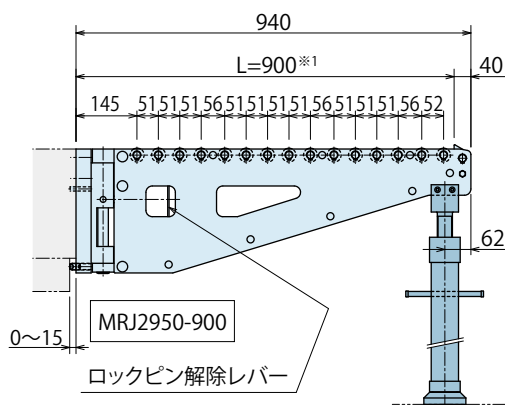
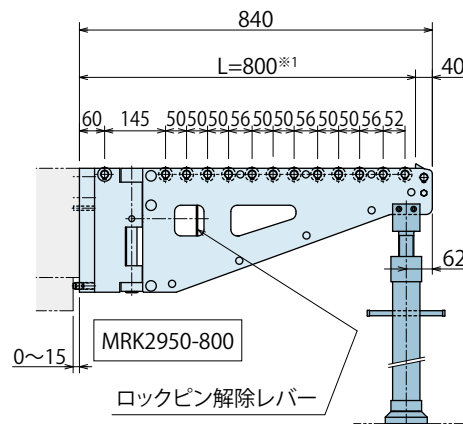
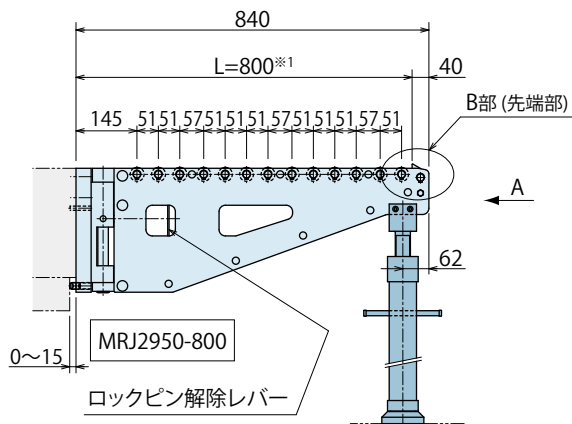
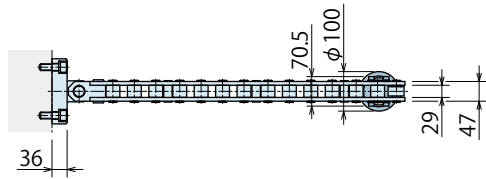
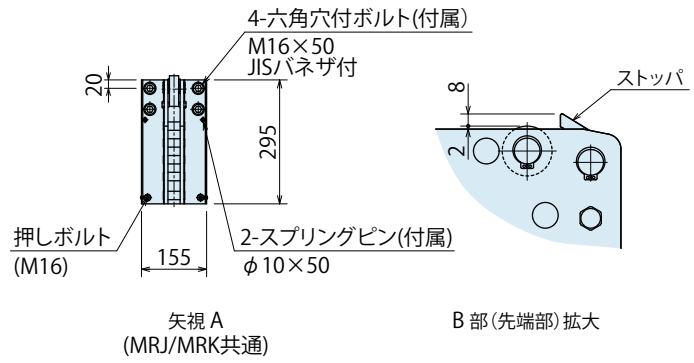
- RQA
- RA
- RB

プリローラ

- MRC
- MRD
- MRE/MRF
- MRG

MRJ/MRK

●外形寸法：水平折りたたみ式プリローラ (スタンド取付タイプ) (MRJ/MRK2950-□)



注意事項

※1. 金型引出し可能寸法を示します。

 **MEMO**

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

MRD

MRE/MRF

MRG

MRJ/MRK

● アクセサリ：スペーサブロック

プリローラとダイリフタを組合わせて使用し、プリローラ側（金型搬入側）にダイリフタの配管を施工する場合、スペーサブロックによりボルスタとプリローラの間に配管用のスペースを設けることができます。

● 形式表示

MR C 119 0 - S

1
2
3

1 対応プリローラ

- C**：着脱式プリローラ用 (MRC/MRD/MRG)
- E**：水平折りたたみ式プリローラ用 (MRE/MRF/MRJ/MRK)

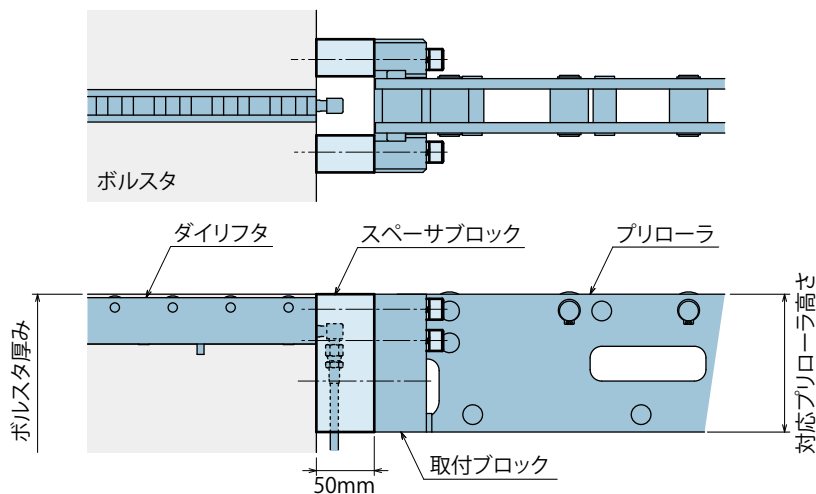
2 対応プリローラ高さ

- 075**：対応プリローラ高さ 75 mm
- 119**：対応プリローラ高さ 119 mm
- 150**：対応プリローラ高さ 150 mm
- 190**：対応プリローラ高さ 190 mm
- 295**：対応プリローラ高さ 295 mm

3 デザインNo.

- 0**：製品のバージョン情報です。

● 外形寸法



スペーサブロック形式	対応プリローラ形式	対応取付ブロック形式 ^{※1}
MRC0750-S	MRC0750-□	MRC0750-B
	MRD0750-□	MRD0750-B
MRC1190-S	MRC1190-□	MRC1190-B
	MRD1190-□	MRD1190-B
	MRG1190-□	MRG1190-B
MRC1500-S	MRC1500-□	MRC1500-B
	MRD1500-□	MRD1500-B
MRC1900-S	MRC1900-□	MRC1900-B
	MRD1900-□	MRD1900-B
	MRG1900-□	MRG1900-B
MRE1190-S	MRE1190-□	
	MRF1190-□	
MRE1900-S	MRE1900-□	
	MRF1900-□	
	MRE2950-□	
MRE2950-S	MRF2950-□	
	MRJ2950-□	
	MRK2950-□	

注意事項

- ※1. 水平折りたたみ式プリローラ (MRE、MRF、MRJ、MRK) は、プリローラと取付ブロックが一体型となり、プリローラ形式に取付ブロックが含まれます。
- 1. ダイリフタはオプション **G**：ピン仕様とし、ホース継手をダイリフタに直接取り付けるものとします。
パイプニップルを使用する場合は、パイプニップル長さやダイリフタ取り付け位置に注意願います。
- 2. ボルスタ厚みはスペーサブロックより厚くしてください。

● **アクセサリ：エンドプレート**

プリローラとダイリフタを組合わせて使用し、プリローラ側 (金型搬入側) の反対にダイリフタの配管を施工する場合、エンドプレートによりダイリフタがボルスタからプリローラ側へ飛び出すのを防止することができます。

● 形式表示

MRC 119 0 - E

1 **2**

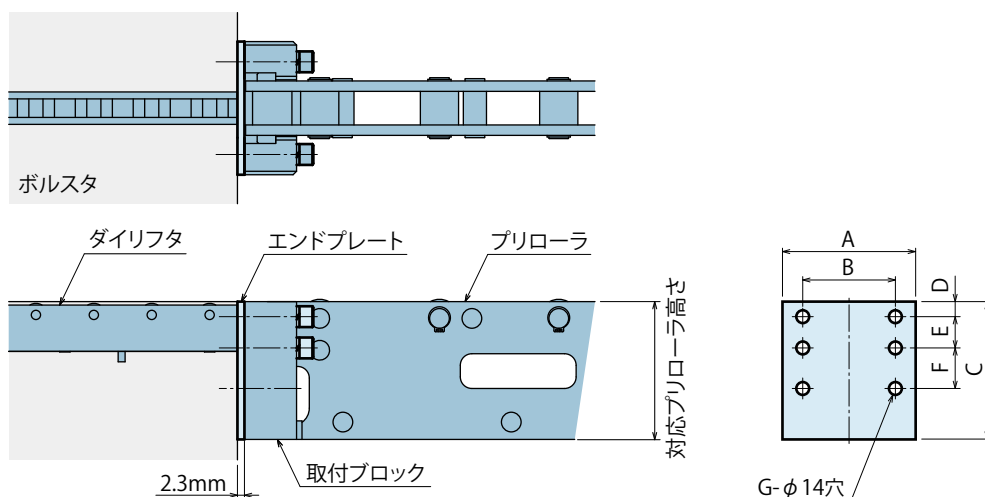
1 対応プリローラ高さ

- 075：対応プリローラ高さ 75 mm
- 119：対応プリローラ高さ 119 mm
- 150：対応プリローラ高さ 150 mm
- 190：対応プリローラ高さ 190 mm

2 デザインNo.

0：製品のバージョン情報です。

● 外形寸法



			(mm)						
エンドプレート形式	対応プリローラ形式 ^{※2}	対応取付ブロック形式 ^{※2}	A	B	C	D	E	F	G
MRC0750-E	MRC0750-□	MRC0750-B	96	70	75	13	13	13	2
	MRD0750-□	MRD0750-B							
MRC1190-E	MRC1190-□	MRC1190-B	115	80	119	13	27	27	4
	MRD1190-□	MRD1190-B							
	MRG1190-□	MRG1190-B							
MRC1500-E	MRC1500-□	MRC1500-B	115	80	150	13	27	27	4
	MRD1500-□	MRD1500-B							
MRC1900-E	MRC1900-□	MRC1900-B	115	80	190	12	40	40	6
	MRD1900-□	MRD1900-B							
	MRG1900-□	MRG1900-B							

注意事項

※2. エンドプレートは、着脱式プリローラ (MRC/MRD/MRG) の取付ブロックに使用できます。

水平折りたたみ式プリローラ (MRE/MRF/MRJ/MRK) の場合は、取付ブロック部がエンドプレートの役割を果たすので、エンドプレートは不要です。

クランプ
油圧ユニット
操作制御盤

ダイリフタ
プリローラ

アクセサリ

注意事項
会社案内

ダイリフタ

RQA

RA

RB

プリローラ

MRC

MRD

MRE/MRF

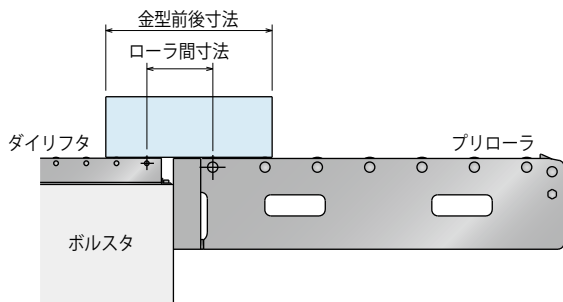
MRG

MRJ/MRK

● 注意事項

● 設計上の注意事項

- 1) 仕様の確認
 - 各製品の仕様をご確認の上、ご使用ください。
- 2) 金型質量の確認
 - ご使用の金型質量が最大積載質量以下であることをご確認ください。
- 3) 金型寸法の確認
 - 金型前後寸法は、ボルスタ内ダイリフタのプリローラ側第1ローラと、プリローラのボルスタ側第1ローラ間の寸法の2倍以上であることをご確認ください。
金型前後寸法がローラ間寸法より短い場合、金型搬送がスムーズにできず、金型や機器の損傷につながります。



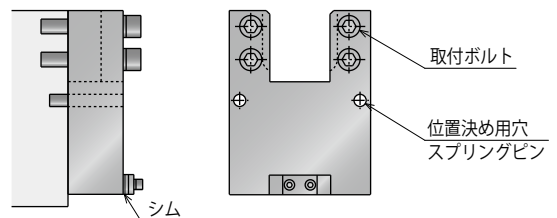
● 取付施工上の注意事項

- 1) ブロックの取付
 - ① ブロックを付属の取付ボルトでボルスタ端面に仮締めしてください。
 - ② プリローラを取付、プリローラのローラ上面レベルが水平となるようにシム調整をしてください。
 - ③ ボルスタ内のダイリフタをリフトアップさせた状態で、ダイリフタのローラ上面とプリローラのローラ上面レベルが同一になるよう、取付ブロックの位置を調整し、取付ボルトを本締めしてください。

形式	取付ボルトサイズ	締付トルク (N・m)
MR□0750	M12	98
MR□1190		
MR□1500		
MR□1900	M16	200
MR□2950		

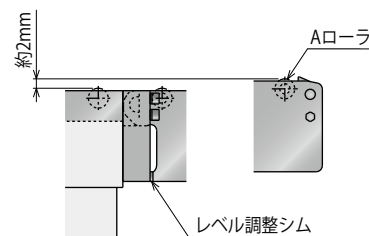
※ ボルスタ内にローラを使用しない場合は、ボルスタ上面とプリローラのローラ上面レベルを調整してください。

- ④ スプリングピンによるブロックの位置決めを必ず実施してください。スプリングピンがないとプリローラのずれによる金型落下の可能性があります。



2) レベル調整の実施

- プリローラの先端ローラ (Aローラ) がボルスタ内のローラレベルまたは、ボルスタ上面より約 2mm 高くなるようにシムを調整してください。

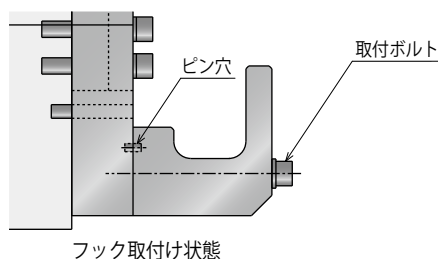
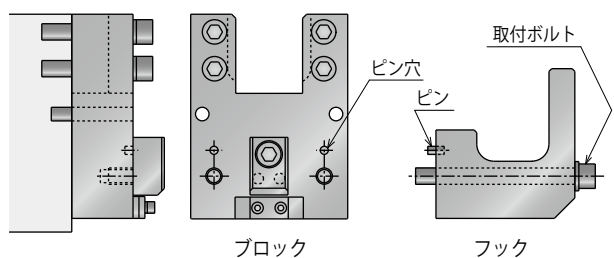


3) フックの取付 (MRD ローラのみ)

- フック側のピンをブロックのピン穴に合わせ、付属の取付ボルトで取付けてください。

取付ボルト締付けトルク

形式	取付ボルトサイズ	締付トルク (N・m)
MRD0750	M10	50
MRD1190	M12	98
MRD1500		
MRD1900		

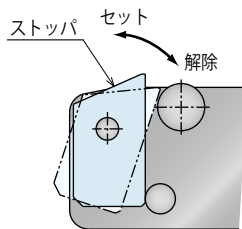


● 取扱い上の注意事項

- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 2) プリローラは、金型交換以外に使用しないでください。
- 3) 最大積載質量以内の金型質量でご使用ください。
- 4) プレス機械の運転中は、プリローラを収納してください。
● プレス機械の運転中は、プリローラを折りたたむか取外してください。
プリローラを収納しないままプレス機械を運転すると、振動によりプリローラが破損する場合があります。

5) ストップパ状態の確認

- ストップパを解除した状態で金型を搬入出すると、金型を落下させ人身事故につながる場合がありますので、必ずストップパをセットした状態でご使用ください。



- 6) 金型下降最大速度を守ってください。
● 金型をプリローラ上に載せるときは、金型下降最大速度 50mm/sec 以下で行ってください。
高速の場合、プリローラが破損して人身事故につながります。
- 7) 金型走行最大速度を守ってください。
● 金型搬出時にストップパ部への衝撃がかからないように、金型走行最大速度 100mm/sec 以下で行ってください。
- 8) フレームを折りたたむ時は、手を放さないでください。
● プリローラを着脱または折りたたむ際は、途中で手を放さないでください。
旋回させる途中で、手を放したり急激に回転させたりすると、人身事故につながります。また、プリローラの破損原因にもなりますので、絶対に行わないでください。
- 9) ロックピンの確認 (MRE/MRF/MRJ/MRK 使用時)
● 金型搬入出およびプレス稼働の際は、ロックピンが効いていることを必ずご確認ください。
- 10) スタンドの固定 (MRG/MRJ/MRK 使用時)
● 金型搬入出の際は、スタンドが地面に固定されていることを必ずご確認ください。
- 11) 水・油をかけないでください。
● 動作不良や製品の劣化を生じ、事故の原因となります。

● 保守・点検

- 1) 機器の取外し
● 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
● 再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか確認した後に行ってください。
- 2) ローラの回転がスムーズで異音がないか確認してください。
- 3) オーバーホール・修理は、当社にお申し付けください。
- 4) ストップパがバネにより、常時セット状態に戻るか確認してください。
- 5) ストップパを解除したとき、保持できるか確認してください。
- 6) ブロック取付ボルトに緩みがないか定期的に増し締め点検を行ってください。
- 7) フック取付ボルトに緩みがないか定期的に増し締め点検を行ってください。(MRD のみ)
- 8) 押しボルト使用時は、プレスとのスキマがないことを確認してください。

※ 共通注意事項は P.215 を参照してください。 ・取扱い上の注意事項 ・保守 / 点検 ・保証

● 注意事項

● 取付施工上の注意事項（油圧シリーズ共通）

1) 使用流体の確認

- 必ず「油圧作動油リスト」を参考に適切な油をご使用ください。
- 粘度グレード ISO-VG-32 より高い粘度の作動油を使用すると動作時間が長くなります。
- 低温での使用は、作動油粘度が高くなるため動作時間が長くなります。

2) 配管前の処置

- 配管・管継手・ジグの油穴等は、十分なフラッシングで清浄なものをご使用ください。
- 回路中のゴミや切粉等が、油漏れや動作不良の原因になります。
- 一部バルブを除く当社製品には油圧系統や配管等のゴミ・不純物侵入を防止する機能は設けていません。

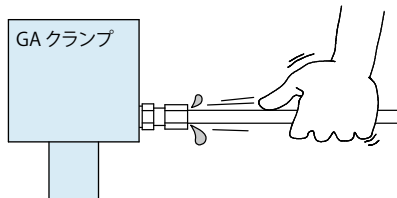
3) シールテープの巻き方

- ネジ部先端を 1～2 山残して巻いてください。
- シールテープの切れ端が油漏れや動作不良の原因になります。
- 配管施工時は機器内に異物を混入させないため、作業環境を清浄にして、適正な施工を行ってください。

4) 油圧回路中のエア抜き

- 油圧回路中に多量のエアが混入したまま使用すると、動作時間が異常に長くなります。
配管施工後または、ポンプの油タンクが空になった状態でエアを送り込んだ場合は、必ず以下の手順でエア抜きを実施してください。

- ① 油圧回路の供給圧力を 2MPa 以下にしてください。
- ② クランプ・RQA/RA ダイリフタに一番近い配管継手部の袋ナットを 1 回転緩めてください。
- ③ 配管を左右に揺すり、配管継手の喰込み部を緩めてください。
エアの混入した作動油が出てきます。



- ④ エアの混じりが無くなれば、袋ナットを締付けます。
- ⑤ さらに、油圧回路中の最上部および、末端の機器の付近でエア抜きすると、より効果的です。

5) 緩みのチェックと増し締め

- 機器取付け当初は初期なじみによりボルト、ナット等の締付け力が低下します。
適宜緩みのチェックと増し締めを行ってください。

● 油圧作動油リスト

メーカー名	ISO 粘度グレード ISO-VG-32	
	耐摩耗性作動油	多目的汎用油
昭和シェル石油	テラス S2 M32	モーリナ S2B 32
出光興産	ダフニーハイドロリックフルイド 32	ダフニースーパーマルチオイル 32
JX 日鉱日石エネルギー	スーパーハイランド 32	スーパーマルチパス DX 32
コスモ石油	コスモハイドロ AW32	コスモ NEW マイティスーパー 32
モービル石油	モービル DTE24	モービル DTE24 ライト
松村石油	ハイドール AW32	
カストロール	ハイスピン AWS32	

注意事項 表中の製品により海外で入手困難な場合がありますので、海外でご購入の際は各メーカーにお問合せください。

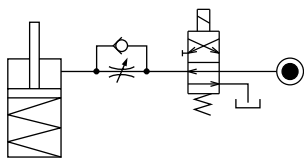
● 油圧シリンダの速度制御回路と注意事項



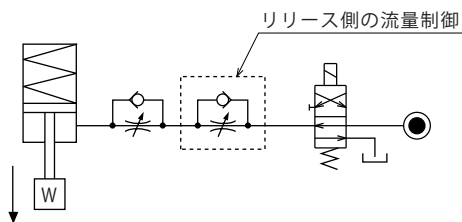
油圧シリンダの動作速度を制御する場合の回路は以下のことに注意して、油圧回路設計をしてください。
回路設計を誤ると、機器の誤動作、破損などが発生する場合がありますので、事前の検討を十分行ってください。

● 単動シリンダの速度制御回路

スプリングリターン式の単動シリンダは、リリース時の回路流量が少ないとリリース動作不良（スティック動作や動作停止）が発生したり、リリース時間が極端に長くなります。チェック弁付流量調整弁を使用し、ロック動作時の流量のみ制御してください。また、動作速度に制約のあるシリンダの制御は、なるべくシリンダ毎に調整弁を設置してください。



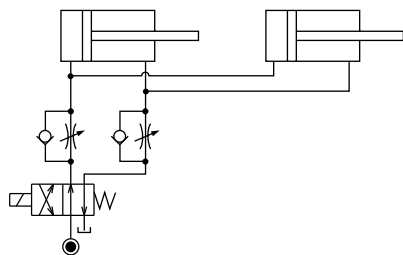
リリース時に、リリース動作方向に負荷がかかりシリンダを破損させる恐れのある場合は、チェック弁付流量調整弁を使用し、リリース側の流量も制御してください。



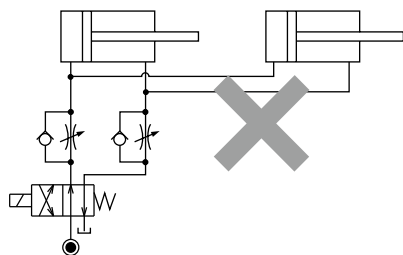
● 複動シリンダの速度制御回路

複動シリンダの速度を制御する場合、ロック側・リリース側共にメータアウト回路としてください。メータイン回路では、油圧回路中の混入エアの影響を受けやすく、速度制御が困難です。

【メータアウト回路】

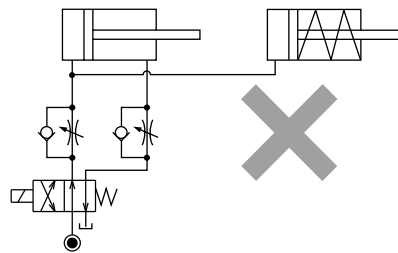


【メータイン回路】



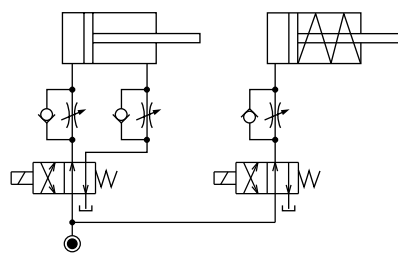
ただし、メータアウト回路の場合、次のことを考慮して油圧回路設計を行ってください。

- ① 複動シリンダと単動シリンダを併用するシステムでは、基本的には同一回路での制御はしないでください。単動シリンダのリリース動作不良が発生したり、リリース動作時間が極端に長くなります。



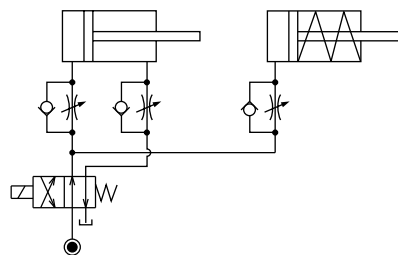
単動シリンダと複動シリンダを併用する場合は、次の回路を参考にしてください。

- 制御回路を個別にする。

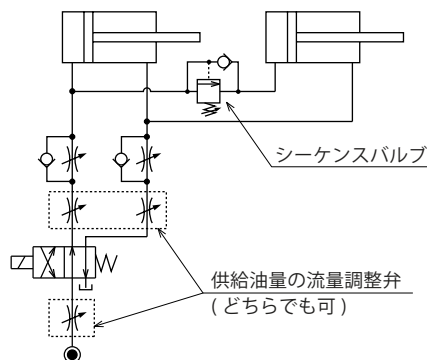


- 複動シリンダ制御回路の影響を受けにくくする。

ただし、タンクラインの背圧によっては、複動シリンダ動作後に単動シリンダが動作することがあります。



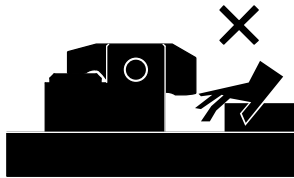
- ② メータアウト回路の場合、供給油量によってはシリンダ動作中に回路内圧が上昇する恐れがあります。流量調整弁を用いてシリンダへ供給される油量を予め少なくすることで、回路内圧の上昇を防止することが可能です。特に、シーケンスバルブや動作確認の圧力スイッチを設置するシステムでは、設定圧以上の回路内圧が発生すると、システムが成立しなくなるため、十分考慮してください。



● 注意事項

● 取扱い上の注意事項

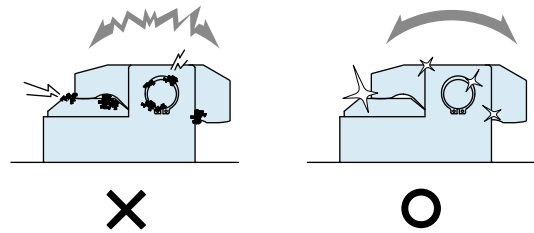
- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
 - 油空圧機器を使用した機械・装置の取扱い、メンテナンス等は、十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- 2) 安全を確保するまでは、機器の取扱い、取外しを絶対に行わないでください。
 - ① 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
 - ② 機器を取外すときは、上述の安全処置がとられていることの確認を行い、圧力源や電源を遮断し、油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認してから行ってください。
 - ③ 運転停止直後の機器の取外しは、機器の温度が上がっている場合がありますので、温度が下がってから行ってください。
 - ④ 機械・装置を再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか確認した後に行ってください。
- 3) クランプ（シリンダ）動作中は、クランプ（シリンダ）に触れないでください。手を挟まれ、けがの原因になります。



- 4) 分解や改造はしないでください。
 - 分解や改造をされますと、保証期間内であっても保証ができなくなります。

● 保守・点検

- 1) 機器の取外しと圧力源の遮断
 - 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認し、圧力源や電源を遮断して油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認した後に行ってください。
 - 再起動する場合は、ボルトや各部の異常が無いか確認した後に行ってください。
- 2) 機器の周りは定期的清掃してください。
 - 表面に汚れが固着したまま使用すると、パッキン・シール等を傷付け、動作不良や油・エア漏れの原因となります。



- 3) カブラにて切離しを行う場合、長期間使用されますと回路中にエアが混入しますので、定期的エア抜きを行ってください。
- 4) 配管・取付ボルト・ナット・止め輪・シリンダ等に緩みがないか定期的に増締め点検を行ってください。
- 5) 作動油に劣化がないか確認してください。
- 6) 動作はスムーズで異音等がないか確認してください。
 - 特に、長期間放置した後、再起動する場合は正しく動作することを確認してください。
- 7) 製品を保管する場合は、直射日光・水分等から保護して冷暗所にて行ってください。
- 8) オーバーホール・修理は当社にお申しつけてください。

● 保証

1) 保証期間

- 製品の保証期間は、当社工場出荷後1年半、または使用開始後1年のうち短い方が適用されます。

2) 保証範囲

- 保証期間中に当社の責任によって故障や不適合を生じた場合は、その機器の故障部分の交換または、修理を当社の責任で行います。ただし、次の項目に該当するような製品の管理にかかわる故障などは、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 決められた保守・点検が行われていない場合。
- ② 使用者側の判断により、不適合状態のまま使用され、これに起因する故障などの場合。
- ③ 使用者側の不適切な使用や取扱いによる場合。
(第三者の不当行為による破損なども含みます。)
- ④ 故障の原因が当社製品以外の事由による場合。
- ⑤ 当社が行った以外の改造や修理、また当社が了承・確認していない改造や修理に起因する場合。
- ⑥ その他、天災や災害に起因し、当社の責任でない場合。
- ⑦ 消耗や劣化に起因する部品費用または交換費用
(ゴム・プラスチック・シール材および一部の電装品など)

なお、製品の故障によって誘発される損害は、保証の対象範囲から除外させていただきます。



株式会社コスメック本社

社名	株式会社コスメック
設立	1986年 5月
資本金	9,900万円
代表取締役社長	木村 公治
従業員数(グループ合算)	420名
グループ会社	株式会社コスメック 株式会社コスメックエンジニアリング KOSMEK(USA) LTD. KOSMEK EUROPE GmbH 考世美（上海）貿易有限公司 KOSMEK LTD. - INDIA
事業内容	精密機器・油空圧機器の設計、製造、販売
主な取引先	自動車業界、工作機械業界、半導体および電機業界、モノづくり業界全般
取引銀行	りそな銀行、三菱UFJ銀行

主な工業所有権（登録出願中含む 2026年3月現在）

- ・日本国内 : 140件
- ・日本国外 : 300件

(米国、EU、台湾、韓国、中国、インド、ブラジル、メキシコ、タイ、インドネシア)

アフターサービスのご案内

コスメックでは、納入後のアフターサービスといたしまして、以下のサービスを行っています。

無料点検

主に外観検査、基本動作確認を行います。

機械 1 台当たり約 30 分にて行います。(稼働停止願います。)

部品交換等が必要な場合、ご相談の上、有償対応とさせていただきます。

注) 1. 点検後の保証は、いたしません。ご了承願います。

2. 日本国内工場を対象とさせていただきます。

3. 点検日につきましては、調整させていただく場合があります。

有償点検

外観検査、動作確認の上、消耗部品(当社規定に基づく)の交換を行います。

交換部品につきましては、半年間の保証を行います。

事前お見積りの上、点検実施とします。

なお、点検時に発見された補修部品につきましては、別途、追加費用となる場合があります。

現地修理対応

保証期間満了後の破損、動作不良、油漏れ等につきましては、現地対応いたします。(有償)

ユーザー殿にて交換・修理が不可能な場合、緊急を要する場合等において、

当社よりサービスマンを派遣します。

商品返却による修理・オーバーホール

保証期間満了後、動作不良や破損した商品につきましては、当社に返却いただき、

修理・オーバーホールを行います。

注) 保証期間について

・当社工場出荷後 1 年半または、使用開始後 1 年のうち短い方が適用されます。

修理・オーバーホールの依頼の際、以下の内容をご連絡願います。

・取付機械名(機種・形式)、台数

・当社機器形式

・納入年月または、当社オーダーナンバー(O.No.)、シリアルナンバー(SER.No.)、
製作番号等(機器本体または、納入仕様書に記載)

・動作不良・油漏れ等の状況

詳細につきましては、最寄の営業拠点まで、ご連絡ください。

営業拠点 Address

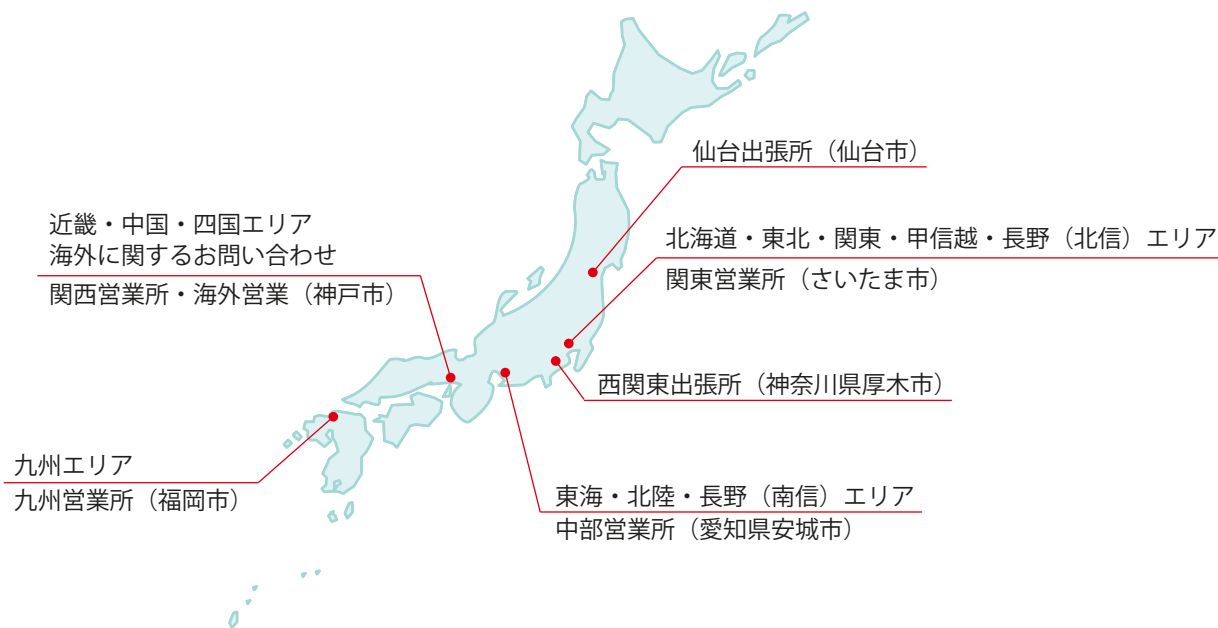
国内営業拠点

本社・工場 関西営業所	TEL.078-991-5115 〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号	FAX.078-991-8787
関東営業所	TEL.048-652-8839 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目81番地	FAX.048-652-8828
西関東出張所	TEL.048-652-8839 〒243-0014 神奈川県厚木市旭町2丁目2-26レジデンステラ101	FAX.048-652-8828
仙台出張所	TEL.048-652-8839 〒981-0913 宮城県仙台市青葉区昭和町5-46大野ビル103	FAX.048-652-8828
中部営業所	TEL.0566-74-8778 〒446-0076 愛知県安城市美園町2丁目10番地1	FAX.0566-74-8808
九州営業所	TEL.092-433-0424 〒812-0006 福岡県福岡市博多区上牟田1丁目8-10-101	FAX.092-433-0426
海外営業	TEL.+81-78-991-5162 〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号 KOSMEK LTD. 1-5, 2-chome, Murotani, Nishi-ku, Kobe-city, Hyogo, 651-2241 Japan	FAX.+81-78-991-8787

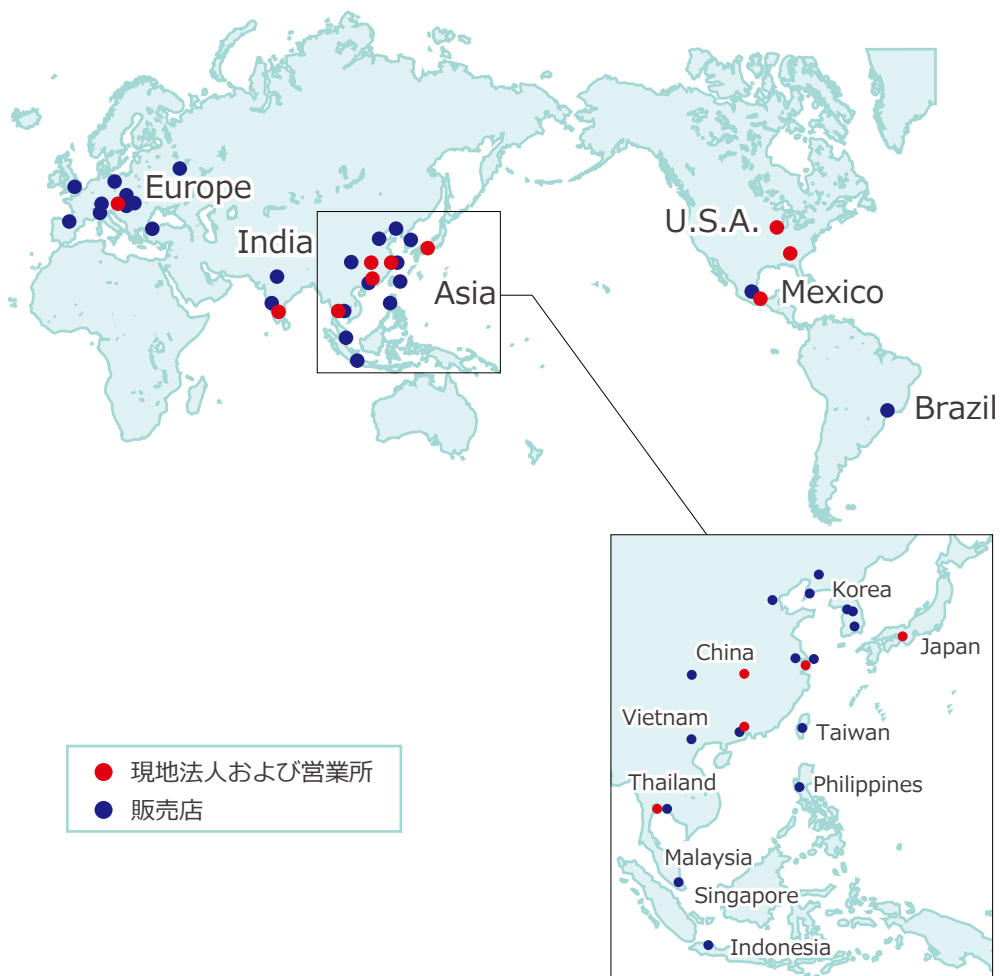
海外営業拠点

USA アメリカ合衆国	KOSMEK (USA) LTD. 現地法人	TEL. +1-630-620-7650 FAX. +1-630-620-9015 650 Springer Drive, Lombard, IL 60148 USA
	アトランタ支店 KOSMEK USA ATLANTA BRANCH OFFICE	TEL. +1-630-620-7650 303 Perimeter Center North, Suite 300, Atlanta, GA 30346 USA
Mexico メキシコ	メキシコ支店 KOSMEK USA MEXICO BRANCH OFFICE	TEL. +52-442-851-1377 Av. Loma Pinal de Amoles 320-piso PH oficina 504 interior 13, Vista Dorada, 76060 Santiago de Querétaro, Qro. Mexico
Europe ヨーロッパ	KOSMEK EUROPE GmbH 現地法人	TEL. +43-463-287587 FAX. +43-463-287587-20 Schleppeplatz 2 9020 Klagenfurt am Wörthersee Austria
China 中国	考世美(上海)貿易有限公司 KOSMEK (CHINA) LTD. 現地法人	TEL.+86-21-54253000 FAX.+86-21-54253709 中国上海市浦东新区浦三路21弄55号银亿滨江中心601室 Room601, RIVERSIDE PYRAMID No.55, Lane21, Pusan Rd, Pudong Shanghai China
	東莞事務所 考世美(上海)貿易有限公司	TEL.+86-769-85300880 广东省东莞市厚街镇厚街大道西122号之一鑫创动力大厦603室 Room 603, Xinchuang Power Building (No. 122-1 West Houjie Avenue), Houjie Town, Dongguan City, Guangdong Province, China
	武漢事務所 考世美(上海)貿易有限公司	TEL.+86-15802172393 湖北省武汉市蔡甸区沌口街道太子湖路266号创谷科技楼309室 Room 309, Chuangu Technology Building, 266 Taizihu Rd, Zhuankou Subdistrict, Caidian District, Wuhan 430056, Hubei Province, China
India インド	KOSMEK LTD. - INDIA 支店	TEL. +91-9880561695 4A/Old No:649, Ground Floor, 4th D cross, MM Layout, Kavalbyrasandra, RT Nagar, Bangalore -560032 India
Thailand タイ	タイ事務所 Thailand Representative Office	TEL. +66(0)2-059-2010 No.139, Blue Chips Building, 4th Floor, Room No.422, Soi Sukhumvit 63 (Thong Lor 10), Sukhumvit Road, Khlong Tan Nuea, Wattana, Bangkok 10110, Thailand
Taiwan 台湾	盈生貿易有限公司 Full Life Trading Co., Ltd. 総代理店	TEL. +886-2-82261860 FAX. +886-2-82261890 台湾新北市中和區建八路2號 16F-4 (遠東世紀廣場) 16F-4, No.2, Jian Ba Rd., Zhonghe District, New Taipei City Taiwan 23511
Philippines フィリピン	G.E.T. Inc, Phil. 代理店	TEL.+63-2-310-7286 FAX. +63-2-310-7286 Victoria Wave Special Economic Zone Mt. Apo Building, Brgy. 186, North Caloocan City, Metro Manila, Philippines 1427
Indonesia インドネシア	PT. Yamata Machinery 総代理店	TEL. +62-21-29628607 FAX. +62-21-29628608 Delta Commercial Park I, Jl. Kenari Raya B-08, Desa Jayamukti Kec. Cikarang Pusat Kab. Bekasi 17530 Indonesia

エリア別営業拠点



Global Network



●記載以外の仕様および寸法については、別途お問い合わせください。
●このカタログの仕様は予告なしに変更することがあります。



JQA-QMA10823
コスメック本社

